

おおきなせなかにー夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち

ひ

より

広報だいせん

# だいせん日和

2017  
1月  
vol.282



# 前人未到、7連覇

第44回ヤマゴトフエーティンクバンド全国大会中学生の部(大編成)で7年連続の日本一に輝いた大曲中学校吹奏楽部(12月17日・さいたまスーパーアリーナ)



## 大仙市長 栗林 次美

**あ** けましておめでとうございませう。新春の到来を市民の皆さまとともに心からお慶び申し上げます。

**昨** 年は、市政運営の基本方針を定める「大仙市総合計画」の第2次計画がスタートし、地方創生に向けた「大仙市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づくさまざまな取り組みが始まるなど、合併10年を経た大仙市として『新たな一歩』を踏み出した年となりました。

**地** 方創生の核として官民をあげて取り組んでいる「大仙市花火産業構想」については、地元資本による新たな花火工場の建設や花火の文化的価値を高め後世に継承していくための資料館の整備、産学官連携による人材育成・花火玉の研究開発、観光振興、商品開発など、市全体を元気にする取り組みが進んでいます。

**本** 構想の中心にある「大曲の花火」は昨年8月、第90回記念大会として盛大に開催されました。台風の影響で一時的に開催が危ぶまれましたが、関係者の懸命な復旧作業が実り、第90回の節目を飾るにふさわしい大会となりました。



## 今

年はいよいよ「第16回国際花火シンポジウム」が桜の季節4月24日から6日間開催されます。このシンポジウムは国内外から600人を超える花火関係者が集う国際会議で、日中は会議、夜には4日間にわたる約3万3千発の規模で日本と世界の花火が打ち上がる「大曲の花火春の章」として開催されます。本市の魅力を広く発信し、国内外からの誘客を図る地域活性化の起爆剤として、ぜひとも成功させたいと思っています。

**新** たなまの顔として誕生した「大曲ヒカリオ」も本格的な利用が始まりました。大曲厚生医療センターやシヨートステイやすらぎ、アンベール大曲、商工会館、健康福祉会館、大曲駅前なども園などで構成する街区に人が集い、また、「秋の総りフェア」をはじめいくつかのイベントの開催でJR大曲駅や花火通り商店街も含め新たな人の流れが生まれました。

今後も市民の安心・安全な暮らしの基盤、そして市全体の拠点として多くの方から「大曲ヒカリオ」を利用していただきたいと思っています。

## 親

「父たちの甲子園」の愛称で親しまれる全県500歳野球大会も盛大に開催されました。昨年は過去最高の184チーム、約4700人が参加するマンモス大会となり、この盛り上がりを受けて今年初めて全国大会が開催されます。生涯スポーツの振興と健康の増進、交流人口の増加につながるものと期待しています。

## 安

全・安心なまちづくりも進められました。消防団の再編充実や自主防災組織の育成、防災ラジオの導入など防災・減災につながる取り組みを積極的に進めました。また、冬の大きな課題である雪対策も「雪対策総合計画」のもと、道路の除排雪を含む既存事業の強化拡充、除雪の担い手の確保育成のほ

か、自力除雪の困難な高齢者世帯などへの支援拡充、除雪共助活動の促進などに取り組みました。

**農** 業の振興については、今後の米政策の大転換やPPP問題、後継者不足など、さまざまな課題を踏まえ、新たな「大仙市農業振興計画」のもと、良質米の生産振興はもちろんのこと、整備されたほ場を生かした大豆栽培拡大や園芸作物の振興、6次産業化の推進、新規就農者の育成、生産基盤の強化など、農業・農村を守り、農業力を高める取り組みに引き続き力を注ぎました。

## 平

成29年は、こうした流れを止めることなく、人口減少問題をはじめ、子育て・教育、医療、福祉、産業、雇用、防災などの重要課題を深掘りし、市民が安心して暮らせるまちづくりにさらに一歩前へ進めるとともに、大仙市が次なるステージへと飛躍するための『道』を市民の皆さまとともに切り開く年にしたいと思っています。皆さまからの一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 結

びに、新たな年が市民の皆さまにとりましますことをご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

# 年頭のごあいさつ

市長と市議会議長から市民の皆さんへ

大仙市議会議長 千葉 健



あ

けましておめでとうございませう。市民の皆さまには、希望があふれ、輝かしい平成29年の新春を健やかに迎えたいと、心からお喜び申し上げます。また、平素より議会活動や市政運営に対し、温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨

年は、リオデジャネイロ五輪での大仙市出身の3選手の活躍や、大曲工業高校の初めての夏の甲子園での熱戦、その他、スポーツ少年団の全国大会への出場や上位入賞などスポーツで盛り上げた一年でありました。3年後に開催される東京五輪での市出身選手の活躍が期待される場所でもあります。

市

では、4月に「花火産業構想」の一環として、「第16回国際花火シンポジウ

ム」を開催いたします。「大曲の花火」のブランド力を生かし、観光、商業、農業振興の強化を図り、国内外へ「花火のまち」を大いにアピールできることを期待するところであります。7月には「親父たちの甲子園」で知られるところになった500歳野球の全国大会が開催されます。大会を通じて、大仙市の文化や特産品などの情報を全国に向けて発信し、地域が活性化することを期待しています。

一方、課題となつている人口減少と少子高齢化問題は、「大仙市人口ビジョン」と「大仙市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「第2次大仙市総合計画基本構想」を軸に、問題対策と地域活性化の推進を図ろうとしています。市議会でも地域活性化の推進が図られるよう提言をして参ります。

ま

た、今年1月12日には3年ぶりに「中学生議会」の開催を予定しています。将来を担う若い世代が議会での一般質問を体験することにより、市政や市議会への関心と理解を深め、今後の学校生活や地域社会の中で大いに役立てていただけるものと期待しています。

市

議会では、大仙市議会基本条例に基づき、主権者である市民の代表機関であることを常に自覚し、市民との協調と協働のもと、行政への監視や評価を始め、開かれた議会を目指し活動をしています。そのため市における各種施策や計画などに対し、さまざまな課題の解決に向けて意見提言ができるよう鋭意努力してまいりますので、市民の皆さまのご協力とご支援をお願い申し上げます。

結

びに、市民の皆さまの念申し上げますとともに、大仙市のさらなる発展を願い、年頭にあたってのあいさつといたします。

# 福島で「食」を楽しむ

外国語教育と国際化の向上のために大仙市のCIR（国際交流員）として活躍中のアイビー・チャウさんが、だいせんで考えた日本と海外の文化について語ります――。



**福** 福島観光課の招待で、東北・関東地域に所属する国際交流員11国籍22人とともに、11月に2日間、「復興PRツアー」で郡山・会津地域に行きました（写真1）。ツアーのねらいは、私たちの母国や国際交流員が所属する市町村へ観光地としての福島の魅力を発信することでした。

以前、鍾乳石の種類と数の多さでは東洋一といわれる鍾乳洞「あぶくま洞」（福島県田村市）に行ったことがあります。自然が作り出したその美しい風景にとっても感動しました。

今回のツアーでは、福島県の文化、そして放射線の正しい知識を得たことはもちろん、福島県民の皆さんの復興への決意と努力が感じられ、私にとっても大切な勉強になりました。ちなみに、この旅で一番印象に残ったのは、



「おみやげ屋さんではいつばい試食品をサービスする」ことと「料理は最高！」ということでした。

**福島の食を満喫**

福島県に関することは、大仙市の皆さんの方がおそらく私より詳しいことでしょう。今回は、食べ物、特にパンとデザートにとってもこだわりがある私が、ツアーで見つけた福島のおいしい食べ物の話をしたいと思います。

1日目の昼食は三春ハーブ花ガーデン（福島県田村郡の「レストラン Saitara」で食べました（写真2）。焼きたてパンとヨーグルトは今でも忘れられないほど味も食感も素晴らしかったです。また、湯野上温泉（福島県南会津郡）の旅館で食べたお膳料理は、今まで食べた中で一番おいしかったと思います。その後、重要伝統的建造物群保存地区に選定されている旧宿場「大内宿」（同・写真3）を訪れ、地元で栽培されたそば粉を使ってそば打ちを体験しました（写真4）。

おみやげ屋さんの方々はとにかくおもてなし上手でした。お客さんにたくさん試食

を勧めて、お店の雰囲気を変え活気づけていました。お土産の試食では当地の特産品や自慢の食品をいっぱい味わいました（写真5）。中でもとてもおいしいと思ったのは「もも饅頭『福島の桃』と『ごまみそせん』」。試食したものに「イマイチ」なものはありません。ほかの国際交流員とみんな「おいしい」と盛り上がりました。このツアーでいただいた食べ物がいかにおいしかったので、すぐに海外の友達や家族にも教えました。

今回のツアーでは、福島県の食べ物の安全性を再確認できました。また、県の環境創造センターでは、世界有数の球体の衛生管理についてたくさん学ぶことができました。行く先々で、県民の皆さんが復興のために奮闘している姿を目の当たりにして、とても素晴らしいと感じました。ぜひ皆さんも、福島へおいしく探しの旅に出かけてみませんか。



## 地域の直売所を紹介—採れたて!「おらほの直売所」

第20回

### 農事組合法人 「新興エコファーム」直売所

(細川良喜代表理事・安達美保加工部代表・太田)

営業時間 / 午前8時～午後5時30分(土・日定休)

※12月30日から1月4日まで年末年始のため休業

営業場所 / 太田町齊内字南茨島165-1

主な商品 / 乾燥野菜、野菜など



平成19年7月に法人を立ち上げ、法人所有のハウス内で直売を開始。現在の直売所は、平成24年度に県の事業を活用してオープンしました。

現在の構成員数は9人、従業員4人で、法人の売りである乾燥野菜を中心に、市内でも農業の盛んな太田地域らしくさまざまな旬の野菜などを販売しています。

直売所内には乾燥野菜を使ったレシピなどを分かりやすく掲示しており、簡単においしく食べられる調理

法なども紹介。料理のバリエーションを増やすのにも役立ちます。また、県内各地をはじめ、首都圏などにも販売しており、積極的に販路を拡大して各方面から好評価をいただいています。皆様のご来店を心からお待ちしております。

だいせん日和  
読者プレゼント

## 大仙の逸品

5種類の味で楽しめる「いぶりがっこ」食べ比べセット  
秋田の漬物かあちゃん

有限会社弥栄・弥栄加工グループのお母さんたち

**秋** 田県種苗交換会で知事賞・全国農業協同組合中央会会長賞を受賞した、有限会社弥栄(加藤弘栄代表)と弥栄加工グループのお母さんたちとの共同商品「秋田の漬物かあちゃん(5パック入り)」を3人にプレゼントします。

ビール漬、米糠漬、ピリ辛漬、昆布漬、シソの実漬の5種類のいぶりがっこがセットになった「秋田の漬物かあちゃん」。加工グループのお母さんたちが育てた野菜を使い、「かわい子子どもたちや家族のために」と作ってきた「家庭の味」のいぶりがっこを5年前に商品化しました。

良質な素材と、手作りならではの家庭の味を食べ比べできる逸品。炊きたての白いご飯やお酒のつまみなどとしてお楽しみください。



5種類のいぶりがっこを食べ比べできる「漬物かあちゃん」

#### 問い合わせ

有限会社弥栄(協和下淀川字逢田 74)

☎ 018-889-5550

※お取り寄せは、直接ご注文ください。(送料別)

#### 販売先

道の駅協和、秋田空港ほか

#### 応募方法

発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と必ず広報紙の感想を記入し、プレゼント係までお送りください。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

応募期限 / 1月31日(消印有効)

#### 宛先

〒014-8601 だいせん日和プレゼント係

ファクス / 0187-63-1119

Eメール / kouhou@city.daisen.akita.jp

※Eメールの場合、件名は「読者プレゼント」

始まります!

所得申告は大事な税金の手続き。  
準備はお早めに!

# 平成28年分所得申告

## 申告が必要な方

申告が必要と思われる方には、1月下旬に申告書または申告のお知らせはがきを送付します。

ただし、申告書やはがきを送付されない方でも、新たに事業を始めた方や勤務先を平成28年中に退職された方などは申告が必要な場合があります。

※所得税の確定申告書、またははがきが税務署から送付される予定の方には、市県民税の申告書やはがきを送付しません。

## 申告の必要がない方

次の①・②・③に該当する方は市県民税申告は必要ありません。

① 税務署に所得税の確定申告書を提出する方

② 所得が給与所得のみで、勤務先で年末調整を済ませている方(医療費控除、寄附金控除、雑損控除等の申告をする方を除く)

③ 被扶養者で所得が全くない方(申告書またははがきを送付された方を除く)  
※下チャートで申告の要不要を確認ください。

## 持参するもの

① マイナンバーカード、またはマイナンバー通知カードと身分証明書(運転免許証、健康保険証など)

② 印鑑(認め印で可)

③ 平成28年分の所得を証明できるもの  
【給与や公的年金収入がある方】  
源泉徴収票の原本

【営業・農業・不動産所得等がある方】  
収支内訳書または帳簿など

※農業所得のある方は全て収支計算(収入から必要経費を引いた額で所得を算出する方法)です。農業収支内訳書か農業収支ノートに記入し、必ず持参してください。

③ 国民年金保険料、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、生命保険料、地震保険料、寄附金などを支払っている場合はその領収書または証明書

④ 医療費控除の申告をする方は、医療費の領収書

※平成28年中に支払った医療費の合計額と保険等で補てんされた金額をあらかじめ計算し、その金額が分かるものを必ず持参してください。

2月8日から所得申告が始まります。  
混雑を防ぐため、日程を確認し各地域の会場で申告してください。  
(申告会場は各地域1カ所)

⑤ 所得税の還付申告をする方は、還付金の振込み先の通帳またはキャッシュカード(本人の口座に限る)

## 主な税制改正

給与所得控除の上限引き下げ

給与収入1500万円(控除額245万円) ↓ 給与収入1200万円(控除額230万円)

※この他の改正は、市のホームページ(市ホームページ)をご覧ください。

## お知らせはがき

営業・農業・不動産収入がなく、収支内訳書が不要と思われる方には、申告書ではなく、お知らせはがきを送付します。申告書や申告の手引きが必要な方には個別に送付しますので、税務課にご連絡ください。

## 郵送での申告書提出

自分で申告書を記入する方は、郵送で申告書を提出できます。また、直接、税務課または各支所市民サービス課に提出することもできます。

## 申告は必要? 不要? チェックチャート

START

平成29年1月1日現在で大仙市に住んでいた(住所があった)

税務署に所得税の確定申告書を提出する

平成28年中(1月~12月)に収入があった

平成28年中に営業、農業、不動産、土地建物の譲渡、生命保険や建物共済の満期・解約一時金などの所得があった

70万円を超える公的年金収入があった

給与収入がない、またはあったが年末調整が済んでいて医療費控除などの追加控除や新規の住宅借入金控除がない

【65歳以上】昭和27年1月1日以前生まれで年金収入が148万円以下  
【65歳未満】昭和27年1月2日以降生まれで年金収入が98万円以下

65万円を超える給与収入があった

申告書またはお知らせはがきを送られてきた

平成28年分所得のみの方や無収入だった方は、そのことを申告書に記入し提出してください。

国保等に加入し扶養されていない方や各種証明書の必要な方は申告が必要です。

1月1日現在の住所地で申告が必要な場合があります。

※1...少額な給与などで所得税を源泉徴収されていた場合は確定申告で還付される場合があります。

公的年金受給者の皆さんへ

公的年金の収入が400万円以下でそれ以外の所得が20万円以下の方は、所得税の確定申告は不要です。その他の所得がある場合や追加の控除がある場合は、市県民税の申告が必要です。

雪下ろし費用

雪害で住宅・家財などに被害を受けた方や、家屋の倒壊を防止するために屋根の雪下ろし費用などを支出した方は、雑損控除として費用の一部が所得から控除される場合があります。

※平成28年中の支出分が対象。支出した費用が還付されるものではありません。

便利なインターネットでの手続き eLTAX・e-Tax

市への給与支払報告書、法人住民税申告書、償却資産申告書の提出には、地方税ポータルシステム(eLTAX)が便利です。(詳細は市のホームページをご覧ください)

また、所得税の確定申告には国税電子申告システム(eTax)を利用できます。詳細は国税庁のホームページをご覧ください。税務署に問い合わせください。

【確定申告に関する問い合わせ先】

大曲税務署

☎0187(62)2191

各地域の申告日程

申告相談日 日曜日の申告相談日

地域	大曲	神岡	西仙北	協和	南外	中仙	仙北	太田
2月 8 水								
9 木								
10 金								
11 土								
12 日								
13 月								
14 火								
15 水								
16 木								
17 金								
18 土								
19 日	※							
20 月								
21 火								
22 水								
23 木								
24 金								
25 土								
26 日	※							
27 月								
28 火								
3月 1 水								
2 木								
3 金								
4 土								
5 日	※							
6 月								
7 火								
8 水								
9 木								
10 金								
11 土								
12 日	※							
13 月								
14 火								
15 水								

地域ごとの日程をご確認ください

混雑を避けるため、地区ごとに日程・会場を割り当てていますので、各地域で配布される日程表をご確認ください。

どうしても都合がつかない場合は、市内のどの会場でも申告することができますので、申告日程を確認の上、都合の良い時間・会場にお越しください。例年、申告期間の後半は大変混み合いますので、早めの申告をお願いします。

なお、申告期間中は担当職員が申告会場へ出向くため、各庁舎窓口では申告できませんので、ご協力ください。

また、日曜日の申告相談日(左表■の期日)も設けていますので、ご利用ください。

各地域の申告会場	
大曲	大曲中央公民館 大研修室
神岡	神岡庁舎3階 大会議室
西仙北	西仙北庁舎3階 第1会議室
協和	協和庁舎4階 大会議室
南外	南外庁舎2階 第3応接室
中仙	中仙庁舎2階 第21会議室
仙北	仙北庁舎1階 会議室・事務室
太田	太田文化プラザ1階 生活実習室

各地域の詳細な日程は、別途配布する「地域版申告相談のお知らせ」をご覧ください。

※2月26日と3月12日は、大曲市民会館と大曲中央公民館でイベントがあるため駐車場の混雑が予想されますので、循環バスなどをご利用ください。(近隣商業施設専用駐車場に無断駐車しないでください。)



tangible cultural property

市内4件目となる国登録有形文化財に登録

「川のまち」の繁栄を色濃く残す

## 本郷家住宅、国登録有形文化財に

**大** 曲地域角間川地区にある本郷家住宅が国の登録有形文化財に登録され、12月20日、大曲庁舎で国登録有形文化財登録書伝達交付式が行われました。

平成28年7月15日に行われた国の文化審議会から文部科学大臣への答申を経て、11月29日付けで正式に登録されたもので、市内の国登録有形文化財は、西仙北地域の旧小山田家住宅（樞峰苑）、大曲地域の旧伊藤家住宅（農業科学館敷地内）、協和地域の奥田酒造店店舗兼主屋に続き4件目です。

同住宅がある角間川地区は、江戸時代から明治時代の中ごろにかけて舟運の要港として整備され、雄物川・旧横手川の米穀や物資が集まる川港として栄え、本郷家は、地主町と呼ばれた角間川の、北島家、荒川家、最上家などとともに、県内を代表する大地主としてまちの繁栄を支えました。明治から昭和初期にかけて建てられた本郷家住宅は、木造平屋一部2階

TOPICS\_1

建て396平方メートルの主屋、土蔵造2階建て263平方メートルの文庫蔵、木造平屋建て68平方メートルの洋館、土蔵造2階建て66平方メートルのみそ蔵の4棟で構成。黒柿やケヤキなどの良材をぜいたくに使用した主屋や県内では数少ない近世の建築様式を伝える慶応3年着工（明治2年完成）の文庫蔵などが建築当時からほぼ変わらず良好な状態で保存され、当時のまちの様子がうかがえるとして評価されました。



本郷家外観(写真左が洋館、写真右が主屋)

conclusion of an agreement

県行政書士会と災害時の支援協力に関する協定締結

罹災証明の交付申請や廃車手続きなど

## 被災者と行政の負担を軽減

**市** と秋田県行政書士会（千葉一明会長）との災害時における支援協力に関する協定の締結式が11月4日、市役所大曲庁舎で行われました。

協定の内容は、市内で災害が発生した場合、同会が無料相談窓口を設置し、罹災証明の交付手続きや専門性を生かした被災に伴う各種手続き、書類の作成などを支援。被災者、行政の負担を軽減し、災害からの一早い復興につなげることを目的に締結されました。

協定の内容として、市が災害対策本部を設置し、市内に災害救助法が適用された場合に同会に協力を要請。要請を受けた同会が、罹災証明書の交付申請や廃車申請、農地手続きなどの相談に無料で応じ、印紙代や証明書交付手数料などは相談者が負担することなどが明文化されています。

協定締結後、栗林市長は「今年の春に発生した熊本地震では、罹災証明

TOPICS\_2

交付の遅れなど被災者の生活再建に行政の対応が追いつかなかったことが記憶に新しい。災害時のこうした対応に行政書士の皆さんから協力を得られることを心強く思う」と述べました。また、秋田県行政書士会の千葉一明会長は、「私たちは、行政と住民を結ぶパイプ役。万が一のときは全力で対応にあたりたい」と語りました。

同会と自治体との協定締結は5例目。県南、内陸部では初となります。



締結を交わした栗林市長と秋田県行政書士会の千葉一明会長(写真右)



# これから先の「公共施設」

## vol.6\_大仙市公共施設等総合管理計画(案)まとめ①

市内の公共施設の現状や市の財政面を踏まえた上で  
将来の市にふさわしい施設を残していくため、  
市では、全体計画と個別計画からなる  
「大仙市公共施設等総合管理計画」(案)を作成しました。  
今回は、本計画(案)30年間の運営・経営管理の計画などをお知らせします。

※計画(案)の詳細は、市のホームページ(<http://www.city.daisen.akita.jp/>)に掲載しています。

【問い合わせ】総務課 ☎ 0187-63-1111 内線 208



将来を見据え、計画的・効率的にマネジメント

先月号までは、四つの基本計画を中心にお知らせしてきました。今後、人口減少や少子高齢化の進展に伴い、公共施設の利用者がますます減少していくことが見込まれていきます。そのため、施設の老朽化対策を踏まえながら、大仙市の将来を見据えた施設ごとの方向性を定め、それを計画的かつ効率的にマネジメント(運営・経営管理)していく必要があります。

本当に必要な施設・行政サービスを選択・検討

各施設の現状や課題を受けて全ての施設を維持するのではなく、30年間の更新費用の推計や数値目標(だいせん日和9月号掲載)を考慮し、本当に必要な施設や行政サービスは何かを選択し検討していく必要があります。このことを踏まえ、今後30年間の個別施設の具体的な方向性は「改修」

「大改修」「建て替え」「統合」「譲渡・売却」「解体」に分類し、「個別計画」で定めています。

次世代に負担を残さないために

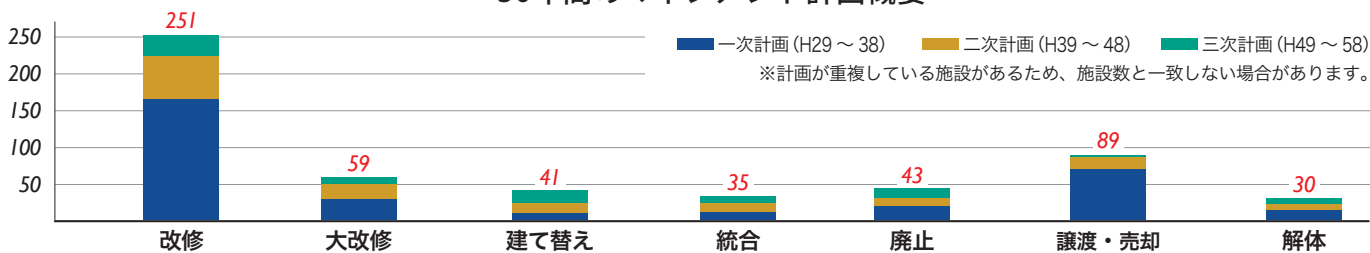
施設の総量縮減を実践していくにあたり、建て替えや統廃合に注目が集まりますが、それは目的ではなく、さまざまな課題を解決するための手段の一つです。

重要なのは、良質な行政サービスを提供していくために必要な施設は何かを検討し、選択していくことです。ひいては、そのことが次世代に負担を残さないことにもつながります。

なお、本計画は30年間という長い計画になるため、社会情勢などを考慮しながら、随時見直しを行っていく予定です。

※次回(最終回)は2月号で、「計画(案)」についてのパブリックコメントの結果などをお知らせします。

### 30年間のマネジメント計画概要



### [抜粋]庁舎の個別計画概要

施設名	延べ床面積	一次計画 (H29~38)	二次計画 (H39~48)	三次計画 (H49~58)	30年後延べ床面積	増減
大曲庁舎(本庁舎)	7,357.94㎡	H29・30改修	H46建て替え		7,400.00㎡	42.06㎡
大曲南庁舎(大曲除雪ステーション含む)	1,569.76㎡	H31改修	H46大曲庁舎と統合 H47解体		1,061.64㎡	▲508.12㎡
神岡庁舎	3,317.07㎡	H31改修	H45改修		3,317.07㎡	0.00㎡
西仙北庁舎	5,744.97㎡	H29~31改修			5,744.97㎡	0.00㎡
中仙庁舎	5,247.70㎡	H29改修		H55建て替え H56環境改善センターと統合	3,000.00㎡	▲2,247.70㎡
協和庁舎(協和除雪ステーション含む)	5,669.61㎡		H40改修	H51検討	5,669.61㎡	0.00㎡
南外庁舎(南外除雪ステーション含む)	3,791.00㎡	H29・31改修			3,791.00㎡	0.00㎡
仙北庁舎	3,092.11㎡	H31改修	H47検討		3,092.11㎡	0.00㎡
太田庁舎	4,209.70㎡	H30・31・35改修		H58建て替え	3,500.00㎡	▲709.70㎡



「大曲の花・美」開発事業

## 「大曲の花火ダリア」新たに2品種

【問い合わせ】

農業振興課

☎ 0187-63-1111 内線 246

べにゆうせい  
紅遊星



深みのある紅色と、花弁がねじれ外側に波打つテコラ型が特徴の花です。花弁が自由な動きをする花火の星のイメージと重なることから「紅遊星（べにゆうせい）」と名付けられました。

ゆきむらさき  
雪紫



軸が固く「切り花に適している」と好評を得た品種。白を基調に淡い藤色が美しく、上品さを醸し出している様子から、「雪紫（ゆきむらさき）」と名付けられました。

**大** 仙市花火産業構想の一環として開発・商品化した「大曲の花火ダリア」。花火ブランドを生かした観光・商業・農業振興策の強化・拡充のための事業の一つ、「大曲の花・美」開発事業として実施しています。

この事業は、花の色や形が花火を連想させるダリアの新品種を開発。市内農家への栽培普及や市の新規就農者研修施設での栽培を進めることで産地化を図ります。また、「大曲の花火」にちなんだ品種名にすることで「大曲の花火ダリア」

のブランド化を目的としています。

昨年は第一弾として選定した「和火」「紫銀乱」「八重芯」「顕芯」の4品種の苗を増殖。JA秋田おぼこと連携し、栽培普及に取り組み、昨年7月から首都圏や関西への市場出荷が始まりました。今回新たに選定された「紅遊星」「雪紫」の2品種を加え、平成30年までに市内生花店での全国発送やインターネット販売などで「大曲の花火ダリア」を全国展開していきます。



大曲新人音楽祭コンクール歴代入賞者が奏でる

## 大仙市大曲新人音楽祭コンサート

【問い合わせ】

大曲市民会館（月曜休館）

☎ 0187-63-8766



松岡 淳  
第3回グランプリ  
ピアノ部門



羽川真介  
第7回奨励賞  
器楽部門

松岡淳（ピアニスト・昭和音楽大学講師）  
[第7回奨励賞] 器楽部門（チェロ）  
羽川真介（東京藝術大学管弦楽

◆日時／1月14日（土）  
午後2時～3時30分  
（午後1時30分開場）  
◆会場／  
大曲市民会館・大ホール  
◆入場料／無料  
◆出演者／  
[第3回グランプリ] ピアノ部門

**若** 手音楽家の登竜門とされている「大曲新人音楽祭コンクール」。今年は、過去にグランプリや入賞に輝き音楽界で活躍している5人によるコンサートを開催します。



白戸美帆  
第22回グランプリ  
弦・打楽器部門



星由佳子  
第23回グランプリ  
声楽部門



高野泰輔  
第26回優秀賞  
ピアノ部門

部非常勤講師・洗足学園音楽大  
学非常勤講師）  
[第22回グランプリ] 弦管・打楽器部門（フルート）  
白戸美帆（宮城学院女子大学音楽科非常勤講師・マエストロラ音楽院講師）  
[第23回グランプリ] 声楽部門  
星由佳子（藤原歌劇団正団員（メゾ・ソプラノ）・国際芸術連盟会員）  
[第26回優秀賞] ピアノ部門  
高野泰輔（東京藝術大学大学院生）



受け取りはお済みですか

## マイナンバー（個人番号）通知カード

【問い合わせ】

市民課

☎ 0187-63-1111 内線 120

平

成27年10月から、マイナンバー（個人番号）が

記載された通知カードを転送不要の簡易書留で送付していただきます。配達時に不在で、郵便局の保管期間を過ぎたものは市役所で保管していただきますので、問い合わせください。

### ◆受け取り窓口／市民課、各支所市民サービス課

※来庁前に、通知カードが市役所に保管されているかを必ず電話で確認してください。支所での受け取りを希望する場合は、その旨も連絡ください。

### ◆受け取り時に必要なもの／

○本人が受け取る場合

受け取りに来る方の本人確認書類

○代理人（同一世帯でない人）が受け取る場合

対象の方の本人確認書類、代理人の本人確認書類、代理権を証明する書類（委任状や登記事項証明書等）

申請は任意です

### マイナンバーカードの申請

マイナンバーカードは、顔

写真とマイナンバー（個人番号）・氏名・住所・生年月日・性別が記載されたカードで、身

分証明やマイナンバーの証明に利用できます。

申請を希望する方は、通知カードに同封されているパンフレットをご覧の上、郵送またはパソコン・スマートフォンで申請してください。申請すると、約1カ月後に交付通知書（はがき）が届きます。交付通知書の案内をご覧の上、記載された交付場所までマイナンバーカードを受け取ってください。

なお、郵送で申請する方で、通知カードに同封されている返信用封筒が手元にならない場合は、市役所に申請書を持参していただければまとめて郵送します。希望する方は、市民課、または各支所市民サービス課に申請書を持参してください。

### 【問い合わせ・申請】

○マイナンバー総合フリーダイヤル（通話料無料）

☎ 0120(95)0178

月曜～金曜／午前9時30分

～午後8時

土・日、祝日／午前9時30分

～午後5時30分

※12月29日から1月3日までを除く

○各支所市民サービス課

市民課内線120

## どんなときにマイナンバーは必要なの？

平成28年1月から順次、社会保障、税、災害対策の行政手続きでマイナンバーが必要です。

- 年末調整や源泉徴収票の作成、雇用保険の手続き
- 福祉や介護の手続き
- 税の確定申告など
- 児童手当や出産育児一時金などの申請
- アルバイトやパートを始めるとき

## マイナンバーカードってどんなカード？

- マイナンバーの提示と本人確認が一枚で完結できます。顔写真付きの身分証明書としても利用できます。
- 7月から始まる「マイナポータル」にログインできます。マイナポータルでは、将来的に行政サービスのお知らせがオンラインで届いたり、各種手続きがオンラインできたりするようになります。利用には、ICカードリーダーライタの準備が必要です。



### 通知カードを失ってしまった場合

個人番号の確認・証明が必要になった場合は、次のいずれかの書類を申請してください。

		住民票（マイナンバー付き）	通知カード（再発行）	マイナンバー（個人番号）カード
手数料		1通 200円	1通 500円	初回無料
交付にかかる時間		即日	2～3週間程度 ※1	1カ月程度 ※1
申請者		本人または同一世帯員	本人	
必要書類	本人	運転免許証 または健康保険証など	顔写真のあるもの = 1点	申請時 = 顔写真、印鑑、本人確認書類(同左欄) 受け取り時 = はがき、本人確認書類(同左欄)、住基カード(所有の場合)
	同一世帯員		顔写真のないもの = 2点	
	上記以外		代理での受け取りについては、問い合わせください	

※1 = 申請状況により、交付までの期間は前後します。



大曲庁舎（本庁）  
☎ 0187-63-1111  
大曲南庁舎  
☎ 0187-66-4905  
神岡庁舎  
☎ 0187-72-2111  
西仙北庁舎  
☎ 0187-75-1111  
中仙庁舎  
☎ 0187-56-2111  
協和庁舎  
☎ 018-892-2111  
南外庁舎  
☎ 0187-74-2111  
仙北庁舎  
☎ 0187-63-3003  
太田庁舎  
☎ 0187-88-1111

大仙市ホームページ  
[www.city.daisen.akita.jp](http://www.city.daisen.akita.jp)

**Tax Info.**

1月 は国民健康保険  
税7期、後期高齢者  
医療保険料7期の納  
付月です。  
忘れずに納期内の完  
納をお願いします。

納付期限/  
1月31日(火)



**消防出初式のため  
交通規制が行われます**

消防出初式のため、消防団員が大曲市民会館前で行進します。当日は大曲市民会館周辺の道路が一時通行止めとなります。ご協力をお願いします。

◆日時／1月5日(木)  
午後1時～2時

【問い合わせ】  
総合防災課内線288



大曲市民会館周辺の道路が一時通行止めとなります。ご協力をお願いします。

**参加者募集**

**結婚応援無料相談会**

あなたの大切な一歩を  
応援します



◆対象／結婚を望む方、または本人の同意を得ている親

◆日時／1月8日(日)午後2時～、午後2時45分～、午後3時30分～の全3回

◆会場／市民活動交流拠点センター(Anne大曲2階)

◆定員・相談時間／6人・1人40分(予約制)

◆相談員／佐藤あや子さん(天仙結婚を支援する会)、佐藤一男さん(同)

◆持参するもの／本人の写真(証明写真は不可)

◆申込期限／1月6日(金) 正午

**【申し込み】**

佐藤あや子さん

☎ 080(2816)4345

※午前9時～午後8時

**【問い合わせ】**

男女共同参画推進室

☎ 0187(88)8039

**参加者募集**

**特産野菜を使った  
料理講習会**

今回の食材は強首白菜

「強首白菜」は、明治時代から栽培されてきた伝統的な野菜で、柔らかくて甘い、食味が良いのが魅力の特産品。冬の味覚の白菜漬けや鍋に欠かせない食材です。特産野菜を使った料理を作りながら、その魅力を味わってみませんか。

◆日時／2月9日(木)  
午前10時～午後1時

◆会場／はびねす大仙

◆定員／15人

◆参加費／無料  
◆持参するもの／エプロン、三角巾、筆記用具

**【問い合わせ・申し込み】**

農業振興課内線246



柔らかい食感と甘さ、食味が良いのが魅力の強首白菜

**冬期間の水道管凍結にご注意ください**

冬本番を迎え、水道管の凍結事故が起こりやすくなる季節になりました。蛇口や水道メーターが凍結すると、水が出なくなったり、水道管が破裂したりする場合があります。

左の「水抜き栓の操作方法」を参考にして水道管の凍結に注意し、それぞれの

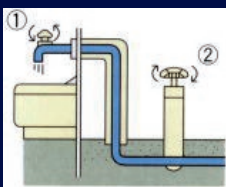
家庭で凍結防止対策をお願いします。

なお、水道の修理や工事の依頼は、市指定給水装置工事業者にご連絡ください。市指定給水装置工事業者の一覧は市ホームページに掲載しています。

【問い合わせ】  
上水道課内線125

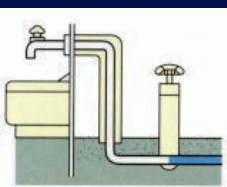
**水抜き栓の操作方法**

**1 水を抜く時**



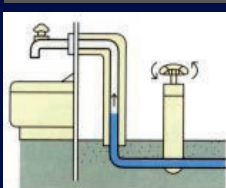
①蛇口をあけて水を出す。  
②水抜き栓のハンドルを完全に閉める。

**2 水を抜いた後**



水が止まったことを確認し、蛇口は開いたまましておく。

**3 水を使う時**



水抜き栓のハンドルを完全に開ける。

水道管の凍結に注意しよう



水道局マスコットキャラクター「ぼたぼん」

無料で貸し出し中

## 雪下ろし用ヘルメット 安全対策セット



雪対策推進室と各支所市民サービス課、大曲地域の各公民館で無料で貸し出し中です。詳細は、だいせん日和12月号お知らせ版をご覧ください。

【問い合わせ】雪対策推進室 内線384、各支所市民サービス課、大曲地域の各公民館

## 鳥インフルエンザに注意

高病原性鳥インフルエンザ(H5N6亜型)は、感染した鳥と濃厚に接触するなどの特殊な場合を除き、通常は人に感染しないと考えられています。ただし、野鳥はインフルエンザ以外にも人に病気を起こす病原体を持っている可能性があります。日ごろから次のことに注意しましょう。

○衰弱、または死亡した野鳥、またはその排泄物を見つけた場合は直接触れないこと。もしも触れた場合は、すぐに洗うこと

○ハクチョウ類やカモ類などの渡り鳥に餌付けしないこと。また、野鳥に触れないこと。特に子どもは興味から野鳥に近づく恐れがあるので注意すること

○ペットで鳥類を飼っている方は、野生生物と飼育鳥類が接触しないよう管理すること

※野鳥が死んでいても、すぐに鳥インフルエンザを疑う必要はありません。

### 【野鳥の死骸などを発見したときの連絡先】

環境交通安全課 内線229、各支所市民サービス課

## 排雪作業後は 流雪溝のふたを 必ず閉めましょう

降雪時季になると、流雪溝に転落する事故が発生します。流雪溝は深く、水の流れるのも速いので危険です。転落事故を防ぐため、排雪作業が終わったら流雪溝のふたを必ず閉めましょう。

### 【問い合わせ】

道路河川課(大曲南庁舎内)  
☎0187(66)4905

## 取り壊した建物が ある方は届け出を

建物や土地などの固定資産税は、1月1日現在の所有者に課税されます。平成28年1月2日から29年1月1日までの間に取り壊した建物がある場合は、

税務課または各支所市民サービス課に届け出ください。

### 【問い合わせ・届け出】

税務課 内線133・144  
各支所市民サービス課

## 固定資産税 償却資産の申告

市内に土地・家屋以外の事業用減価償却資産がある方は、資産所有状況(1月1日現在)の申告が必要です。前年、またはそれ以前に申告したことがある方には、12月中旬に申告書などを郵送しています。新たに事業を始めた方など、申告書が必要な方は、ご連絡ください。※前年中に廃業や経営移譲した方は、その旨を申告書の備考欄に記入し、経営移譲した場合は、所有者氏名、所在地を訂正して提出してください。※資産の増減がない場合も必ず申告書を出してください。

### ◆対象

【共通】舗装路面・外構・看板・パソコン・コピー機など

【飲食店】厨房設備・接客用家具・カラオケセットなど

【理・美容業】洗面設備・サインポールなど

【小売店】商品陳列用家具・自動販売機など

【農業】農業用機械など

### 【問い合わせ・提出】

税務課 内線179  
各支所市民サービス課

## 「たんぼの会」 「たんぼの会」

悩みや不安を語り合い、励まし合いましょう。認知症の方と家族の集い



「たんぼの会」は、認知症の方ご本人や認知症の方を介護する家族同士が日ごろの悩みや不安などを語り合い、リフレッシュを図りながら、共に励まし合ったり、支え合ったりする場です。家族の物忘れが気になり始めた方、どこに相談したらいいのか悩んでいる方はいませんか。ぜひ、お気軽に参加ください。

◆日時／1月11日(水)  
午前10時～11時30分  
午前9時45分受け付け開始

◆会場／大曲交流センター

◆内容／ミニ勉強会(認知症の当事者の気持ちについて)、情報交換など

【問い合わせ・申し込み】

高齢者あんしん相談室  
(地域包括支援センター)

中央内線169  
同 東部

☎0187(56)7125

同 西部

☎0187(87)3970

## 大仙美郷クリーンセンター 1月1日(日)は 休日開場を 行いません



大仙美郷クリーンセンターの休日開場日は、2月から12月までの第1日曜日です。※1月1日は休日開場を行いません。

なお、1月4日(水)からは通常どおり開場します。

開場時間／午前8時30分～午後4時30分

### 年始の「燃やせるごみ」収集日

年明け最初の収集日は、ごみが一齐に出されること予想されます。排出量が多いと業者が収集しきれないなど、ごみの収集に支障をきたす恐れがありますので、2回に分けて出してください。年始の「燃やせるごみ」の収集日は次のとおりです。

月・木曜収集／  
1月5日(木)・9日(月)

火・金曜収集／  
1月6日(金)・10日(火)

### 【問い合わせ】

環境交通安全課  
内線218・237

大仙美郷クリーンセンター  
☎0187(88)8756



- 大曲庁舎 (本庁) ☎ 0187-63-1111
- 大曲南庁舎 ☎ 0187-66-4905
- 神岡庁舎 ☎ 0187-72-2111
- 西仙北庁舎 ☎ 0187-75-1111
- 中仙庁舎 ☎ 0187-56-2111
- 協和庁舎 ☎ 018-892-2111
- 南外庁舎 ☎ 0187-74-2111
- 仙北庁舎 ☎ 0187-63-3003
- 太田庁舎 ☎ 0187-88-1111

大仙市ホームページ  
[www.city.daisen.akita.jp](http://www.city.daisen.akita.jp)

**Tax Info.**

1月 は国民健康保険税7期、後期高齢者医療保険料7期の納付月です。  
忘れずに納期内の完納をお願いします。  
納付期限/  
1月31日(火)

利用中の方も申し込みを

**平成29年度**

**放課後児童クラブ**

**(大曲地域以外)**

**入会申し込み  
受け付け開始**

大曲地域以外の平成29年度放課後児童クラブの入会申し込みの受け付けを行います。入会を希望する方は、次の期間中に入会を希望する地域の支所市民サービス課に申し込みください。  
※詳細は、だいせん日和12月号をご覧ください。

◆ **申込期間** / 1月10日(火) から12日(木)まで

◆ **時間** / 午前8時30分〜午後7時

◆ **申込書配布場所**

各支所市民サービス課  
※大曲地域の児童クラブへの入会を希望する方は、子ども支援課(内線129)に問い合わせください。

【問い合わせ・申し込み】  
各支所市民サービス課

地域で守ろう地域の宝  
**文化財防火デー**

市では、文化庁の「文化財防火デー」に合わせ、水神社(中仙)と古四王神社(大曲)で防火訓練を行います。

万が一の火災、震災その他の災害に対応するためには、日頃からの訓練が大切です。地域の皆さんの参加をお待ちしています。  
※当日は、訓練の際に消防車両のサイレンが鳴ります。

**中仙地域文化財防火デー**

日時 / 1月22日(日)  
午前10時〜

会場 / 水神社境内

【問い合わせ】

中仙市民会館(ドンパル)  
☎ 0187(56)7200

**古四王神社文化財防火デー**

日時 / 1月22日(日)  
午前10時30分〜

会場 / 古四王神社境内

【問い合わせ】

文化財保護課  
☎ 0187(63)8972

**受講者募集**

神岡総合情報センター  
**パソコン教室**



**受講者募集**

◆ **対象** / 市内に在住・在勤・在学の方

◆ **時間** / 午後2時〜4時

◆ **会場** / 神岡総合情報センターIT研修室(神岡庁舎内)

◆ **定員** / 各コース12人

◆ **申し込み開始**

1月11日(水)午前10時〜  
※電話受け付けのみ

【問い合わせ・申し込み】

神岡総合情報センター  
☎ 0187(72)4633

コース名	対象	期日	受講料
ワード基礎 (6日間)	文字入力 できる方	1月17日(火)・20日(金)・24日(火)・27日(金)・31日(火)・2月3日(金)	2,160円
エクセル基礎 (6日間)		2月7日(火)・10日(金)・14日(火)・17日(金)・21日(火)・24日(金)	

**認知症サポーター養成講座**

現在、認知症患者は全国で462万人いると見込まれ、予備群を含めると約862万人にのぼるといわれています。認知症は特別な人だけではなく、誰でもなる可能性がある「脳の病気」です。

認知症を学び



地域で支えよう

◆ **対象** / 市内在住の方で認知症に関心のある方

◆ **日時** / 1月28日(土) 午後1時30分〜3時

(午後1時受け付け開始)

◆ **会場** / 神岡農村環境改善センター(嶽の湯隣り)

◆ **定員** / 30人

◆ **受講料** / 無料

※講座を修了した方には、認知症の方を支援する目印として、「オレンジリング」を進呈します。

◆ **申込期限** / 1月20日(金)

【問い合わせ・申し込み】

高齢者あんしん相談室西部(地域包括支援センター西部)  
☎ 0187(87)3970



## 対象者に無料で貸与 市の防災ラジオ

対象となる方や施設に無料で防災ラジオを貸与しています(大曲は1月上旬以降)。  
詳細は、だいせん日和12月号または12月号お知らせ版をご覧ください。  
【問い合わせ】総合防災課 内線287、各支所市民サービス課

### 受講者募集

自主防災組織強化のために

## 自主防災組織 育成指導者研修会

◆対象／自主防災組織のメンバー、自治会・町内会などの会員

◆日時／1月20日(金)  
午後1時30分～4時30分

◆会場／西仙北庁舎

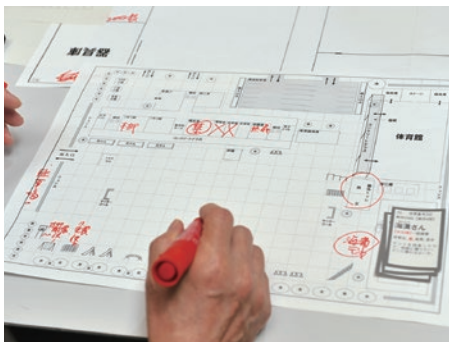
◆定員／50人

◆持参するもの／筆記用具

◆内容／防災講話、避難所運営訓練

【問い合わせ・申し込み】

総合防災課 内線287  
各支所市民サービス課



今年は、災害時のさまざまな状況を図面に落とし込みながらどのように避難所を開設するかを考える「避難所運営訓練(HUG)」を行う予定

## 理容所・美容所、 クリーニング店、 コインランドリーを 経営する方へ

次の場合は、すみやかに届け出ください。

◆対象／  
①店を新規開設または移転する場合  
②従業員の新規雇用・異動・退職があった場合  
③開設者が変わった場合  
(法人代表者の変更や死亡による相続等含む)

④店を改築する場合  
⑤営業をやめた場合  
【問い合わせ・申請・届け出】  
環境交通安全課  
内線229

## 申請はお済みですか 平成29・30年度入札 参加資格審査申請

平成29・30年度入札参加資格審査の申請期限は1月27日です。入札参加を希望する場合は、忘れずに申請をしてください。

詳細は、だいせん日和11月号お知らせ版か市のホームページをご覧ください。

◆申請区分／  
①建設工事  
②建設コンサルタント業務等

③物品  
④役務の提供  
【問い合わせ】  
契約検査課  
内線268・269

## 大仙市生涯学習情報誌 「こすもす」11号発行

生涯学習情報誌「こすもす」11号を発行しました。今号では、スポーツで人づくり・まちづくりをテーマとした「座談会」のほか、生涯学習を通じて地域でいきいきと活動する人を紹介する「行動人」「学校支援」のコーナーで、活力あふれる情報を発信しています。

「こすもす」は、市役所各庁舎や公民館、公共施設などで配布しています。また、市のホームページでもご覧いただけます。

【問い合わせ】  
生涯学習課 内線339

## あなたの力を地域づくりに生かしませんか 次世代地域リーダー育成セミナー

地域活動のリーダー役となつて積極的に活躍する若い世代の人材育成や参加者同士のネットワーキングを図るセミナーです。

講演のほか、地域の魅力や課題を取り上げ、自分たちがどのように地域で行動できるかを考えるワークショップを行います。

◆対象／地域づくりに意欲のある方、自治会・町内会関係の方、地域協議会委員の方、PTA関係の方などで、おおむね35歳～50歳の方

◆日時／2月4日(土)  
◆第一部／午後2時～3時  
講演

地域での若者の実践的な取り組み事例の紹介、地域課題の見つけ方やその解決方法など

○第二部／  
午後3時10分～4時30分  
ワークショップ

地域の魅力や地域の課題を取り上げ、自分たちがどのように地域で行動できるかを考えます。

◆会場／仙北ふれあい文化センター

◆定員／40人

◆申込期限／1月20日(金)

◆講師／前神有里さん(一財)地域活性化センタークリエイティブ事業室長、内閣府

地域活性化伝道師、総務省地域力創造アドバイザー

【問い合わせ・申し込み】  
まちづくり課 内線225

### 【プロフィール】

1989年愛媛県入庁。2014年から(一財)地域活性化センターに派遣。2004年から地域に深く関わりながら地域づくりを実践。2010年6月から総務省人材力活性化研究会構成員。2011年から地域担当職員。市町・地域おこし協力隊・地域の人と地域活性化、地域包括ケアのまちづくりに取り組む。自治体や地域に寄り添いながら人材育成のサポートを実施。



講師  
前神有里さん

# 私が考える 地域の「アーカイブズ」

No.5

今春の開館に向けて現在準備が進められている公文書館「大仙市アーカイブズ」。公文書館設置にご協力いただいている大仙市公文書館設置懇話会委員の皆さんに話を伺いながら公文書館の役割とその意義について考えます。第5回は秋田県公文書館専門員も務められている戸嶋明さんです。

【問い合わせ】総務課公文書館設置準備室(仙北庁舎内) ☎0187-63-3003 内線256

## 地域の誇りを伝える

大仙市には全国に先駆けて行われた事業や取り組みがあります。例えば、公文書館にほど近い西仙北インターチェンジは、全国で初めて既存のサービスイリアを活用したインターチェンジとして、2002(平成14)年4月に開通したものです。要望が難しかったところは、制度的に建設が難しいといわれた事業でした。しかし、低コストを可能にするアイデアの提案と、旧西仙北町を中心に地域一体となった運動で実現させることができたのです。



西仙北インターチェンジの完成記念式典

開通から14年が経ち、当時の記憶が薄れつつあります。一方、この西仙北方式は、今ではスマートインターチェンジ

に進化しながら、46都道府県173カ所に広がっています。(設置済85、事業中73、準備段階15)国土交通省スマートIC箇所一覧「平成28年9月末現在」)そして、住民の利便性向上と救急・物流の効率化などにより国民に大きな恩恵をもたらしています。アーカイブズ設置事業を通じてこれらの事実を地域の誇りとして広く発信していくことも、地域の記録史料の活用への在り方のひとつだと私は思います。

## 市民と行政の利活用に期待

北秋田市森吉公民館の皆さんが県公文書館で、森吉小学校の明治10年の設立申請や鉾山鉄道関係の図面、神社明細帳などの行政文書の原本を閲覧しています。調査研究目的ではないのですが、愛着ある地域の百年前の資料を前に笑顔の会話が弾んでいたのが印象的でした。

大仙市は地元で公文書館ができます。公文書館が市民の皆さんと、共有財産でもある各地域の記録史料とが出会える生涯学習等の場として活用されることを願っています。また、職員の行政利用は公



公文書を観覧する北秋田市森吉公民館の皆さん

文書館の設置意義を測るバロメーターです。過去の経験や成果の活用は業務の効率化につながります。

県公文書館の県職員利用は毎年800冊ほどあり、今年県内で開催される「ねんりんピック」で10年前の国体の簿冊が参考とされ、許認可事務などでも過去の協議や図面が活用されています。

市ではアーカイブズに関する職員向けの研修を開催しています。市職員の皆さんの積極的な行政利用で、公文書館の存在意義がより高まるものと期待しています。

## 広報紙も記録史料

「広報だいせん日和」は市政と市民の活動を後世に伝える身近で貴重な記録史料です。例えば昨年(2019)の11月号には市民による市政評価や、大仙市

民賞、技能功労表彰、大仙農業元氣賞を受けた皆さんの業績などもきちんと保存されており、未来の市民はその足跡をたどることができるのです

## 気軽に足を運んでほしい

5月の開館記念事業として資料の展示や施設見学会が企画されています。県公文書館の協力を得ながら、市民の皆さんに興味と関心をもってもらえるような目玉となる資料が展示できるように準備を進めています。アーカイブズは近隣の市町村にはない施設ですので、出来上がるまでどんなものなのかイメージしづらくいかもしれません。ですので、市民の皆さんが「おらほのアーカイブズってなんだな」と、気軽に足を運んでくれるよう願っています。

## Profile

戸嶋明さん ● 大仙市出身。秋田県立大卒業。大仙市立大専攻。現在、大仙市立大専攻。大仙市立大専攻。大仙市立大専攻。





# 「花火のまち・大仙」を世界へ

## 【第1回】国際花火シンポジウムを成功に導く「市民の力」

いよいよ今春大仙市で開催される「第16回国際花火シンポジウム」。日本最高峰と高く評価されている「大曲の花火」の舞台である大仙市での国際会議を成功させようと、現在さまざまな取り組みが進められています。今回は市民ボランティア養成講座の活動を紹介いたします。【全3回】

【問い合わせ】第16回国際花火シンポジウム実行委員会事務局

☎0187(73)5781

今年4月24日から29日まで大仙市で開催される第16回国際花火シンポジウム。期間中は海外から約400人、国内から約200人の参加者が訪れ、日中は大曲市民会館でプレゼンテーション（論文発表）やトレードショウ（展示会）が開かれ、夜には花火が打ち上がります。

方とのコミュニケーションで滑らかに外国語を話せなくても、身振り手振りで大仙市の良さを伝えようとする熱心な気持ちと笑顔があれば、その思いは届くはず。きつと大仙市のイメージアップにつながります。

### 市民の笑顔で

### おもてなしの雰囲気づくり

### 市民ボランティア養成講座

シンポジウムの誘致は「大曲の花火」のブランド力を地域の活性化に生かす「大仙市花火産業構想」における主要事業のひとつ。シンポジウムの開催をきっかけに外国人観光客の取り込みを図ります。こうした取り組みを進める上で欠かせないのが、受け入れる地元大仙市民の皆さんのおもてなしの心です。外国の

大曲地域の花火通り商店街にある大仙市健康文化活動拠点センター「ペアール大仙」ではシンポジウムの開催に合わせて、「市民ボランティア養成講座」を実施しています。「シンポジウムを盛り上げるために協力しようと考えている市民を手助けしたい」。同施設セ

ンター長の毛利博信さんは市民がボランティアとしてシンポジウムに協力できるように学習の場を提供し、地域ぐるみで「花火のまち」にふさわしい雰囲気をつくっていかうと考え講座を企画しました。昨年6月に募集を行ったところ、市内全域から約100人が応募。先着順に決定した10代から60代までの31人が参加しています。いつも笑顔に包まれている講座では、受講生が世代を超えて交流し合いながら積極的な姿勢で学習に取り組んでいます。

化を学んでいます。

講座も後半に差し掛かり、学習は本番を想定した実践的な内容に。受講生の皆さんは外国からの訪問客に心を込めて対応できるよう、スキルアップに励んでいます。

ペアール大仙センター長の毛利博信さん（写真3列目左端）の

話「講座は市民がシンポジウムに関わるためのきっかけづくり。ボランティアに最も大切なのは、外国からのお客さまを笑顔で心から歓迎することと、お役に立てるよう一生懸命頑張ることです。花火のために頑張る市民がいてこそ胸を張って『花火のまち』と言えるようになるのではないのでしょうか」

## 語学力を生かしてみませんか 市民ボランティア募集

第16回国際花火シンポジウムの期間中、海外からの参加者の皆さんをサポートする市民ボランティアを募集します。

■対象／英会話に自信があり、観光地紹介やバス、電車などの利用方法を英語で説明できる方

■期間／4月23日(日)から4月29日(土)まで

※シンポジウム前日から最終日まで

■内容／JR大曲駅や大曲バスターミナルでのシンポジウム参加者からの問い合わせ対応など

■募集期限／1月20日(金)

### 【問い合わせ・応募】

第16回国際花火シンポジウム実行委員会事務局 ☎0187-73-5781



ペアール大仙の「市民ボランティア養成講座」に参加している講師と受講生の皆さん

## コミュニケーションのポイントを紹介 コーチング講座

対話によって相手の自己実現や目標達成を図る技術「コーチング」を学ぶ講座が12月6日、大曲地域職業訓練センターで行われ18人が参加しました。

講師は、NPO法人ファザーリングジャパン東北代表理事で働き方やコミュニケーションに関する講座を開く工藤賢司さん。ワークライフバランス（仕事と生活の両立）の大切さのほか、コーチングを学ぶ上で必要となるコミュニケーションのポイントなどを実践を交えながら紹介しました。工藤さんは「コーチングで必要なのは『傾聴・承認（ほめること）・質問』の3大スキル。中

でも相手に寄り添うように「聴く」ことが大切」と強調。「相手が話しやすくなる聴き方をすることで良いコミュニケーションが生まれる」と話しました。



「相づちやうなずき、相手の言葉を繰り返すことで相手は話しやすくなる」と伝える講師の工藤さん

大曲消防署員から「巻結び」を教わる参加者



## 安全な雪下ろし作業のために 雪下ろし技能講習会

雪下ろし技能講習会が12月20日に行われ、市民や雪下ろし登録事業者など約150人が参加しました。

講習会は、雪下ろし作業中の事故を防ぐため、市民に正しい知識と技術を身に付けてもらおうと市が毎年実施しています。初めに大曲地域職業訓練センターで雪下ろしに必要な技術や注意点に関する座学が行われ、続いて仙北地域振興局で、消防署員を講師に命綱やはしごを結ぶのに適した結び方を学ぶ実習を行いました。

雪下ろしの際は、大切な命を守るため、雪下ろし用ヘルメットと命綱を必ず使用しましょう。



## 解体予定の公共施設で実践的訓練 旧大曲保健センターで救助訓練

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部（森川正明消防長）が11月24日、旧大曲保健センター（大曲栄町）で救助訓練を実施し、消防隊員約60人が参加しました。

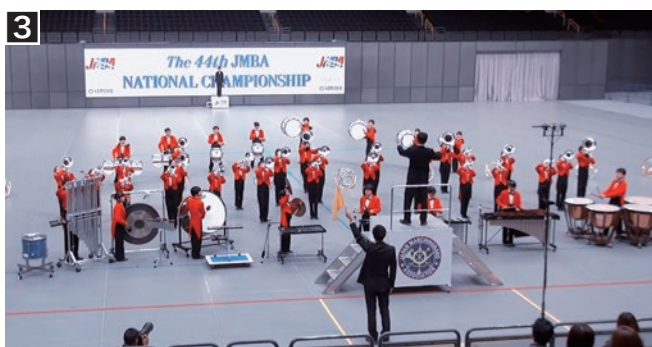
旧大曲保健センターは大仙市健康福祉会館（大曲ヒカリオ内）の完成に伴う健康増進センターの移転で平成27年10月に閉所。建物解体後、同じ敷地内にある消防庁舎を改築する計画が進められています。

同消防本部では昨年9月から空き施設となった旧大曲保健センターを解体工事が始まるまで訓練に活用。今回は、大規模地震の発生を想定し、建物内に閉じ込められた人々を壁や床を壊して助け出す作業を訓練しました。

訓練では、救出を待つ人々の安全に配慮しながら、電動ドリルやエンジンカッターなどの破碎用機材を用いてコンクリートの床や壁をくり貫き救出口となる穴をつくる作業を実施。参加した消防隊員は仲間同士で連携しながら訓練に取り組み、救出時の作業工程や資機材の使用方法などを学びました。

❶ 破碎した床板が落下しないよう細工をしながらエンジンカッターで床を切断する消防隊員

❷ チームワークで壁面に穴を開ける作業を訓練



## 大曲中学校吹奏楽部が7連覇 マーチングバンド全国大会

第44回マーチングバンド全国大会が12月17日、埼玉県のさいたまスーパーアリーナで開かれ、中学生の部(大編成)に東北支部代表として出場した大曲中学校吹奏楽部(鈴木幸栄顧問・部員92人)が7年連続で最優秀賞を受賞しました。

「和」を題材にした劇的な演技と演奏で毎年観客を魅了している同校は、今大会では「牛若丸」の生涯を多彩な隊形移動と息の合った演奏で表現。圧巻のパフォーマンスで今年も「日本一」に輝き、同校がもつ編成別の連続受賞記録を「7」に更新しました。

今大会には大仙市から大曲中のほか、2団体が出場。小学生の部(小編成)に6年連続21回目の出場を果たしたHMB花館小学校マーチングバンド(丹波貴彦顧問・隊員42人)が4年連続6度目の金賞を受賞。一般の部(小編成)に出場したSensational ZIP(武藤良仁代表)は銀賞を受賞しました。 ※2月号に続報掲載予定

- 1 7連覇の偉業を達成した大曲中学校吹奏楽部を横断幕を掲げて出迎える関係者(12月18日・JR大曲駅)
- 2 出迎えた関係者に受賞報告をする同部部長の佐々木慧斗さん(写真前列左端)
- 3 4年連続で金賞を受賞したHMB花館小学校マーチングバンド

## スポーツと子どもたちの未来を語る 平成28年度スポーツ少年団指導者等研修会

大仙市スポーツ少年団指導者等研修会が12月10日、仙北ふれあい文化センターで行われ、市内のスポーツ少年団関係者など380人が参加しました。

研修会では「スポーツの今を語る、未来を語る」と題したトークセッションが行われ、リオ五輪カヌー競技日本代表の佐々木将汰さんと佐々木翼さん、大曲工業高校野球部監督の阿部大樹さんの3人が、子どものころのスポーツ経験や指導者とのエピソードを披露。また、トークの中で将汰さんは「周りに笑われてもオリンピックを目標に努力してきた。保護者や指導者の皆さんには、子どもの夢を大事にしてあげてほしい」と語りました。



活躍の裏側を話す3人(写真右から翼さん、将汰さん、阿部さん)

サケの前にさばき方を教える講師の佐々木さん(写真左)



## 地域に伝わる郷土の味を さけの郷土料理教室

さけの郷土料理教室が11月29日と12月2日、花館公民館で行われ、2日間でのべ56人が参加しました。

120年前からサケのふ化放流事業が行われている花館地区の味を多くの人に伝えていこうと、雄物川鮭増殖漁業生産組合の佐々木豊さんを講師に花館公民館が毎年実施しています。初日は、サケのさばき方教室が行われ、部位毎の調理方法を教わったほか、佐々木さんが作ったサケの郷土料理を味わいました。2日目は、サケのざっば汁やフライの作り方を習い、参加者が持ち寄ったさまざまなサケ料理と一緒に試食会が行われました。

観測所での仕事の様子も紹介する講師の林さん(写真右)



## 宇宙の広さ面白さを子どもたちへ

林左絵子さんによる講演

国立天文台ハワイ観測所の林左絵子さんによる講演会が11月30日、大曲工業高校で行われ、同校の生徒69人が参加しました。

秋田県出身で、現在国立天文台ハワイ観測所で天体の研究をしている林さんがふるさとの子どもたちに宇宙やものづくりの面白さを伝えたいと行われたもの。同観測所のあるアメリカ・ハワイ島のマウナケア山山頂がいかに厳しい環境であるかや、またその環境で正確な観測ができる「すばる望遠鏡」が日本の高い技術力で作られていることなどを、普段は見ることができない映像や写真などともに紹介しました。

## 子どもたちに伝えるふるさとの芸能

太田南小学校で民俗文化財公開交流事業

民俗文化財公開交流事業が12月11日、太田南小学校で行われ、同校の児童127人が地域に伝わる横沢ささらを鑑賞しました。

地域に伝わる芸能に触れ、それらが守り伝えられてきた尊さと素晴らしさを子どもたちに感じてもらうと県の文化財保護室が実施したもの。県職員による民俗文化財に関する説明のあと、横沢ささら保存会と同校児童3人による獅子舞が披露されました。県職員の問いかけに対して、ほとんどが横沢ささらを初めて見ると答えた子どもたちは、地域に伝わっているが知らなかった芸能に興味深く見入っていました。



市指定無形民俗文化財の横沢ささら



### 鈴木樹さん

—社会教育功労者表彰—

鈴木樹さん(大曲)が、平成28年度社会教育功労者表彰を受けました。

鈴木さんは、教員を退職後幼稚園園長、秋田県国公立幼稚園協会会長などを歴任。学校教育・幼児教育の充実に尽力されたほか、大仙仙北地区生涯学習奨励員連絡協議会会長として生涯教育・社会教育の推進にも貢献されました。



### 齊藤拓さん

—東北農村青年会議最優秀賞—

齊藤拓さん(神岡)が、第47回東北農村青年会議福島大会意見発表部門に県代表として出場し、最優秀賞を受賞しました。

大会では、所属している仙北地区農業近代化ゼミナールの仲間たちと行ってきた、現在までの取り組みや将来への展望などを発表。東北6県の代表として全国大会に出場します。



### 角間川小学校

—学校保健及び学校安全表彰—

角間川小学校(武蔵優紀校長・児童数65人)が平成28年度全国学校保健・安全研究大会「学校安全の部」で文部科学大臣表彰を受けました。

同校で定期的に行っている、児童自らが考え適切に行動する「ちょこっと防災訓練」や家庭や地域と連携した防災・安全に関する積極的な取り組みが評価されました。

## 表彰・感謝状

功績をたたえて—おめでとうございます



## 寿百歳

在宅で百歳を迎えられた皆さんをご紹介します



### 佐々木 寅之助さん

日課は日なたぼっこ

大曲地域花館地区在住の寅之助さんは、大正5年12月12日生まれ。農業を営みながら家族を支えてきました。毎日欠かさないのは、日なたぼっこ。居間や玄関先などで陽だまりの温かさを楽しんでいます。他にも、テレビの相撲中継を楽しむなど孫夫婦とひ孫の家族5人と穏やかに過ごされています。

市職員から不法投棄の現状の説明を聞く参加者



### 不法投棄から地域を守ろう

#### 大仙市防犯協会ごみ不法投棄防止パトロール

大仙市防犯協会（渡部英治会長）によるごみ不法投棄防止パトロールが11月28日、協和地域で行われ、同協会会員や警察関係者、市役所関係者など21人が参加しました。

地域住民の不法投棄問題への関心を高めるとともに、犯罪に対する抑止力の向上につなげようと毎年実施しています。今回は、協和地域の中で特に不法投棄されやすい山林など3カ所を重点的にパトロール。定期的実施している不法投棄監視員による見回りの状況や課題を確認しました。

不法投棄は法律で禁止されています。不法投棄を見つけた場合は、警察や市役所に連絡をお願いします。



### 大曲支援学校 —手作りカレンダー2冊—

大曲支援学校（中野洋一校長）小学部の児童30人から手作りカレンダー2冊を寄贈いただきました。

毎年、テーマを設けカレンダーを制作している同校小学部。今年のテーマは酉年にちなみ「コッコッココッすてきなとり年たいへんケッコー」で、学年で1枚ずつ、自分たちの好きなものや授業で育てた作物などを絵やスタンプなどで表現しています。

## 寄付・寄贈

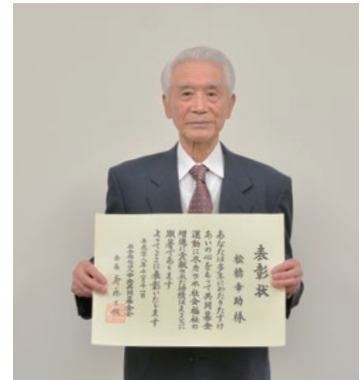
たくさんの方の善意—ありがとうございます



### 佐々木宮廣さん —法務大臣表彰—

佐々木宮廣さん（神岡）が、罪を犯した人の改善更生と犯罪予防に尽力したとして、法務大臣表彰を受けました。

佐々木さんは、平成4年7月1日に保護司の委嘱を受け、犯罪や非行をした人の保護観察、社会復帰の支援、犯罪予防活動などに尽力。24年の長きにわたる活動の功績が認められました。



### 松橋幸助さん —中央共同募金会会長表彰—

平成28年度全国社会福祉大会で、松橋幸助さん（大曲）が中央共同募金会会長表彰を受けました。

松橋さんは、昭和43年から共同募金奉仕員・募金ボランティアとして活動され、高い募金の収納率を維持するなど、共同募金運動の「助け合いの心」の普及と募金実績の向上に尽力されています。

# おおきなせなかに お便り広場

12月号・12月号お知らせ版へのお便り

今回寄せられたのは **23** 通

内訳／感想 22 意見 1



**ポ** ケモンGOで集団行動を誘発し、テロや犯罪に巻き込まれる懸念をもちます。事実そういう報道がなされています。国際花火シンポジウムを開催するにあたり、行政側として防犯体制をしっかりと整えてもらいたいです。  
大曲 50代男性

**4** 月から大曲に住み、花火を楽しませてもらっています。春に行われる「大曲の花火」春の章「世界の花火 日本の花火」を今から心待ちにしています。  
大曲 60代男性

**秋** の稔りフェアでは、高校生が頑張っている姿が印象に残っています。また来年も行きたいです。  
大曲 30代男性

**お** らほの直売所のコーナーで紹介されていた「米夢」の代表者が中学の同期生でした。頑張っている姿に私も元気をもらいました。  
仙北 60代女性

**青** 年海外協力隊員の草薙沙也花さんの発展途上国での活躍には頭が下がる思いです。未知の世界で他人のために働く草薙さんを心から応援したいです。  
協和 60代女性



## お便りお待ちしております

「お便り広場」は皆さんのページです。市政に対する質問・意見など、皆さんの遠慮のない声をお聞かせください。

宛先はこちら  
〒014-8601

だいせん日和「お便り広場」係

住所、氏名、年齢を明記の上、手紙・はがき、ファクス(0187-63-1119)またはEメール(kouhou@city.daisen.akita.jp)で送ってください。Eメールの場合は件名に「お便り広場」と記入してください。

ほかにもお便りをいただきましたが紙面の都合で全てのお便りを掲載できませんでした。ご了承ください。

**健** 康の達人を読み、じんましんにもさまざまな種類があることにびっくりしました。詳しく書かれていてとても役に立ちました。  
大曲 60代女性

**大** 仙市の大躍進の年を迎えました。国際花火シンポジウムと全国500歳野球大会の開催です。あふれる笑顔、アイデアいっぱいのおもてなし、クリーンな環境づくりなど、市民全員の力を結集して必ず成功させましょう。  
西仙北 80代男性

ふるさとへの  
変わらぬ想い...

## 首都圏ふるさと会便り

第3回

首都圏にしせんぼく会  
(文・嵯峨浩会長)



### 首都圏にしせんぼく会

会長／嵯峨浩さん  
会員数／400人

※問い合わせは事務局 (☎兼FAX 043-255-7441または携帯電話090-4245-7174、Eメール akezono@ae.auone-net.jp) まで連絡ください。

「首都圏にしせんぼく会」は、首都圏で生活する旧西仙北町(刈和野大沢郷・強首・土川地区)出身者が年一回集まって、旧交を温め合い、ふるさとをしのび、ふるさとを語り合うことを目的として21年前に結成されました。現在15

人の役員が運営に当たっています。昨年は創立20周年を記念して千葉県成田市で、今年は東京・市ヶ谷で総会・懇親会を開催しました。来賓の皆さんからは「アットホームな温かい会ですね」との評価をいただいています。現在、各ふるさと会では会員の高齢化が問題になっており、それを防ぐためには新しい会員の加入が望まれています。西仙北地域にお住まいの方にはぜひ、首都圏在住のご家族や知人、友人の方にわたしたちの活動をお知らせいただければ幸いです。

「このごろ目に浮かぶのは、子どものころに釣りに通った川の流れと、田植えが終わった後、稲が元気に空に向かって伸びている青田の光景。故郷を離れて生活している人は皆、それぞれの心の奥底にこうした故郷の心象を抱いていることでしょう。」

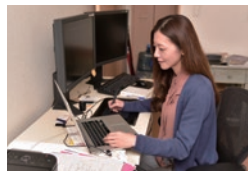
だいせんの輝く女性たち

NO.07



CACHEデザイン事務所

代表 佐藤 美由紀さん(大曲)



地域で生き生きと活躍している女性を紹介する「だいせんの輝く女性たち」。今回は「CACHE デザイン事務所」の代表で、ウェブプランナー兼デザイナーの佐藤美由紀さんに話を聞きました——。

— 現在の仕事について教えてください。

**佐藤さん** 商用デザイン全般を取り扱っています。東京の民間事業所での下積みを経て9年前に個人デザイン事務所を設立し、4年前に地元である大仙市に仕事の拠点を移しました。現在は、主にウェブサイトの構築・設計を通じてデザイン戦略によるビジネスの構想と実現を支援しています。広告にお金をかけられる企業はそんなにありません。そうした企業にとってウェブサイトは販売を促進する道具のひとつ。さまざまなデータを読み解き現状を分析して、売り上げの増加につながり、費用対効果も出せるアイデアを提案できるよう努力しています。

— 仕事をしている上で心がけていることを教えてください

**佐藤さん** 基本的に一人で仕事しているので経営力を強くしていくには自分のキャパシティ（物事を受け入れる力）を大きくしていかなければなりません。デザインには戦略的なストーリーが必要で、そのためにも取引先とは長くお付き合いしていきたいと思っています。スキルアップを重ね、仕事相手として選んでいただけるように制作のクオリティーを高めていきたいです。



市内のがんばるものづくり企業を紹介します

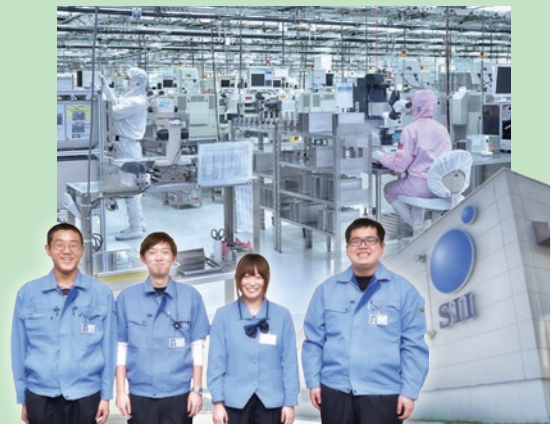
だいせんものづくり図鑑

no.29

世界で初めてCMOS IC搭載のクオーツウオッチを実用化させるなど、半導体の開発・製造で高度な技術をもつ同社。現在は先進的な科学技術を駆使して時計用だけではなく、さまざまな電

子機器向けに小型化 (small) ・省電力 (smart) ・使いやすさ (simple) を特長とする半導体製品を提供しています。同社が手がける半導体製品は国内で製造される自動車や国内外の携帯端末などに広く組み込まれ、リチウムイオン電池の保護に使われる電源用ICは世界トップレベルの生産量を誇るなど、市場ニーズにかなう高品質な製品を送り出しています。

大曲地域の太田西根地区で半導体の組み立て製造を行っているのが、エスアイアイ・セミコンダクタ(株)秋田事業所(石合信正代表取締役社長、本社・千葉県)です。同社は時計製造大手・セイコーホールディングスグループのセイコーインスツル(株)(村上齊代表取締役社長)が半導体事業を分社化し、株式会社日本政策投資銀行との共同出資で昨年1月に設立しました。



技術を引き継ぎ新たな一歩

エスアイアイ・セミコンダクタ(株) 秋田事業所 [大曲]

製造品目 / 半導体製品  
従業員数 / 170人



※今回の案内人は平成28年度採用の皆さん(後工程製造部の [写真左から] 大森洸太さん、先崎孝太さん、佐々木歩海さん、茂木駿さん)です。

今後は工場内のIT化を推進めるとともに業務の「見える化」を図り、生産効率のさらなる向上に努めたいとする同社。長年培った技術を礎に、新会社として新たな一歩を踏み出しています。

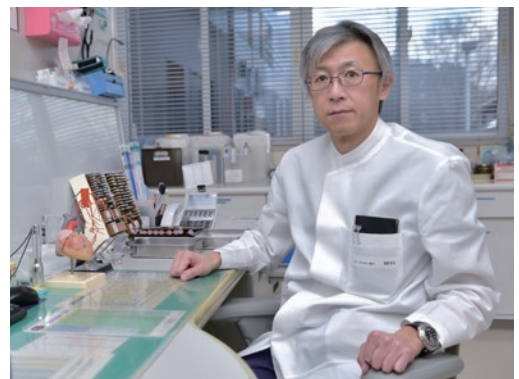
## 前回(2010年5月号・連載第35回) 執筆した際には、「血管

も一つの臓器です。心臓と血管の話」と題して心臓と血管について説明しました。今回は心臓病の中で代表的な狭心症と心筋梗塞についてお話いたします。

## 心臓は酸素や栄養を体の隅々まで送り届けるポンプの役割をしていますが、心臓自体も酸素や栄養をもらわなければ機能できません。心臓の筋肉(心筋)に酸素や栄養を供給する管を冠動脈とい

います。心臓の表面を冠のように覆う血管で、心臓全体を網の目のようにとり巻いています。冠動脈に問題が起きて血液の流れが不足し、心筋が酸欠に陥ることを「虚血」といいます。狭心症は一時的に心筋が虚血になった状態であり、心筋梗塞は血管が詰まり血液の流れが完全に止まってしまふ状態です。狭心症は心筋梗塞の前段階ともいえます。虚血が長く続くと心筋が死にます。虚血による心臓の病気を虚血性心臓病といい、その代表が狭心症と心筋梗塞なのです。日本人の死亡原因の第2位は心臓病でその多くが虚血性心臓病です。

**狭**心症の症状は主に胸の痛みで、ギュッと締めつけられるような痛みのほか、圧迫感や動悸、息苦しさなどです。放散痛とい



大曲仙北医師会

荒川医院

荒川 直志 院長

角間川町字下中町 32

☎ 0187-86-5080

早い入院治療を要します。

**虚**血性心臓病の原因には動脈硬化が密接に関わっています。動脈硬化の要因として加齢の

ほかに、高血圧、脂質異常、糖尿病、肥満、喫煙、ストレスが挙げられます。すなわち冠動脈を傷つける危険因子です。危険因子が複数重なると危険度は増します。加齢による影響は避けられませんが、それ以外は生活習慣の見直しや改善により軽減させることが可能です。適格な食事、適度な運動、禁煙、ストレス解消に努めることが心臓病の予防につながります。先に挙げた狭心症の症状に思い当たる方がおられましたら早めにご相談ください。

生活習慣の改善で心臓病を予防しましょう—

## 狭心症と心筋梗塞から 身を守るために

A Talk about “*angina pectoris and myocardial infarction*”



Medical Chart no. 115

※「大曲仙北医師会」は、大仙市、仙北市、美郷町の医師で組織しています

# 健康の達人

Letters from Omagari-Semboku Medical Association  
Masters of Health

大曲仙北医師会からの便り

大曲仙北医師会ホームページ  
パソコンから <http://www.omagari-med.or.jp>  
携帯電話から <http://www.omagari-med.or.jp/>



# 健康通信

問い合わせは各健康増進センターへ

健康増進センター

中央(健康福祉会館内/大曲)

西部(西仙北庁舎内/神岡・西仙北・協和・南外)

東部(中仙庁舎内/中仙・仙北・太田)

☎ 0187-62-9301

☎ 0187-62-1015

☎ 0187-75-0476

☎ 0187-56-7211



接種期限は2月28日(火)です

## 高齢者インフルエンザ予防接種

市では高齢者インフルエンザ予防接種への助成を行っています。県内のインフルエンザ予防接種実施医療機関であればどこでも接種できます。各実施医療機関に用意している予診票と予防接種説明書を確認し、予防接種について理解した上で期限までに接種しましょう。

◆**対象**／①接種日に65歳以上の方②接種日に60歳以上64歳以下の方で、心臓や腎臓、呼吸器の機能に障がいがあり、身の回りの生活を極度に制限される方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがあり日常生活がほとんどできない方(身体障害者手帳1級または同程度)

※②の方は証明書が必要ですので、身体障害者手帳を持参のうえ最寄りの健康増進センター分室にお越しください。

◆**接種期限**／2月28日(火)

◆**接種料金**／接種料金のうち1,300円を市が助成しますので、各医療機関の接種料金から1,300円を引いた金額を医療機関窓口でお支払いください。接種料金は、各医療機関に確認ください。

※対象者のうち、生活保護世帯の方は、生活保護受給証明書を医療機関に提出することで、接種料金が無料になります。

◆**持参するもの**／健康保険証、生活保護を受けている方はその証明書、対象②の方は身体障害者手帳と証明書



こころの健康相談・カウンセリング

## ほっとスペース

臨床心理士などの資格があるカウンセラーがこころの健康について相談やカウンセリングに応じます。秘密は厳守しますので安心してご相談ください。

◆**対象**／市に住民登録している方

◆**受付時間**／午前9時～午後5時(土・日、祝日を除く)

◆**会場**／大仙市健康福祉会館内「ほっとスペース」

(大曲通町1-14)

◆**相談料**／無料

◆**利用方法**／

【①電話で予約】

氏名、年齢、連絡先、相談内容、居住地域、相談希望日時などをお知らせください。

※医療機関に通院中の方は、主治医と相談の上、承諾を受けてからお越しください。

【②初回相談】

1時間30分ほどの初回相談の後、相談を継続するか決定します。

【③継続的に支援します】

相談の頻度や相談終了の時期を相談しながら50分の面接をします。

【問い合わせ・申し込み】

「ほっとスペース」☎0187-62-9304

ポイントは五つインフルエンザを予防しよう！

### 1 外出後の手洗いを徹底しましょう

インフルエンザなどの感染症の多くは手を介して体内に侵入することが多いと言われ、手からの侵入を防ぐ「手洗い」がとても大切です。帰宅時や食事の前などは、せっけんを使いしっかりと手を洗いましょう。



### 2 十分な休養とバランスの取れた食事

人の体には、体内に侵入した細菌やウイルスを攻撃して死滅させ、対外に排出する免疫システムが働いています。免疫力を維持するために、十分な休養とバランスのとれた食事を心がけましょう。



### 3 適度な湿度を保ちましょう

空気が乾燥すると、喉の粘膜の働きが弱まり、インフルエンザにかかりやすくなります。マスクの着用や加湿器などを使って、十分な湿度(50～60%程度)を保ちましょう。

### 4 咳エチケットに気をつけましょう

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生する飛沫(小さな水滴)による飛沫感染です。咳やくしゃみをする時は、ティッシュなどで口と鼻を覆い、他の人から顔を背け、できれば1m以上離れましょう。



### 5 流行時期の外出はマスクをしましょう

インフルエンザが流行してきたら、なるべく人混みへの外出を控え、やむを得ず外出する際は必ずマスクを着用して人混みに入る時間を極力短くしましょう。



# BOOKS

### 大曲図書館のおすすめ

**いままぐできるロコモ体操** (家の光協会)  
渡會公治 著

「ロコモ」という言葉をご存知ですか。運動機能が弱って将来寝たきりになる可能性が高い状態をいい、日本人の約4割がこの「ロコモ」だといわれています。

この本には、予防と改善のための運動が目的ごとに紹介されています。どれも家の中のちょっとしたスペースでできる簡単な運動なので、寒さで家にこもりがちなこの時季にお勧めです。今年一年健やかに過ごせるよう、ぜひご一読ください。



〈大曲図書館所蔵〉

新着図書

1月

ここで紹介する以外にもたくさんの本が入っています。希望する本がない場合は、図書館職員に声を掛けてください。市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せます。

#### 幼児・児童向け図書

- 宇宙を仕事にしよう！／村沢謙
- 車夫2 幸せのかっぱ／いとうみく
- わたしはイザベル／エイミー・ウィットテング
- 里山で木を織る／川北亮司
- パンダともだちだいたいそう／いりやまさとし
- 世界中からいただきます！／中山茂大
- びつくり！マダロ大百科／葛西臨海水族館クロマダロ飼育チーム
- まよなかのせいろ／鎌田歩
- しちふくじん／立川志の輔
- いとしの毛玉ちゃん／室井滋

#### 小説・一般向け図書

- 「茶の湯」の密室／愛川晶
- おばさんの金棒／室井滋
- 沈黙法廷／佐々木謙
- 土の記上・下／高村薫
- クランクイン／相場英雄
- クローバーナイト／辻村深月
- うき世櫛／中島要
- あおなり道場始末／葉室麟
- サーモン・キャッチャー the Novel／道尾秀介

#### ■各図書館イベント／

##### 【おはなし会】

- 仙北 1月14日(土) 午前10時30分～11時
- 協和 1月21日(土) 午前10時～11時
- 神岡 1月21日(土) 午前11時～正午
- 西仙北 1月28日(土) 午前10時～11時

##### 【絵本となかよし会】

- 中仙(うさちゃんひろば) 1月13日(金) 午前10時30分～11時30分

##### 【どんぐり文庫 おはなし会】

- 太田(敬愛館) 1月15日(日) 午前9時30分～11時

■各図書館休館日／【1月】▼4日まで全館休館 ▼16日から18日まで＝協和(資料整理期間) ▼25日から28日まで＝西仙北(資料整理期間)

【2月】▼1日＝大曲、神岡、西仙北、南外、太田 ▼6日＝中仙、仙北 ▼8日から10日まで＝神岡 ▼21日から23日まで＝南外(資料整理期間) ▼27日＝協和

#### 各図書館問い合わせ

大曲図書館 ☎ 0187-62-1012	協和図書館 ☎ 018-892-3830
神岡図書館 ☎ 0187-72-2501	南外図書館 ☎ 0187-74-2130
西仙北図書館 ☎ 0187-75-0099	仙北図書館 ☎ 0187-69-3334
中仙図書館 ☎ 0187-56-7200	太田図書館 (太田スポーツクラブ) ☎ 0187-86-9460

# 1月の市長日程

※日程は変更になる場合があります。

- 4日・水 仕事始めの式
- 5日・木 定例記者会見  
大仙市出初式
- 10日・火 平成29年度予算案市長ヒアリング  
(～30日)  
大曲商工会議所新春賀詞交歓会
- 11日・水 大仙市交通指導隊・防犯指導隊合同観閲式  
大仙市農業委員会新春懇談会
- 12日・木 大仙市中学生議会
- 13日・金 大曲仙北広域市町村圏組合議会臨時会
- 14日・土 大仙市大曲新人音楽祭コンサート
- 20日・金 大仙市医療行政懇談会
- 23日・月 大仙市いっせい防災行動訓練
- 25日・水 全国市長会(～26日・東京都)  
秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会(同)

### 市長交際費

(11月1日～30日)

摘要	件数	金額
慶祝	21	137,728円
協賛	1	5,000円
弔慰	3	30,000円
合計	25	172,728円

※慶祝＝市長等が出席する行事の会費やお祝いなど  
 ※協賛＝各種事業協賛金や各種大会市長賞および副賞など  
 ※弔慰＝行政委員会の委員等、市政に深く関わりのある方や旧市町村の功労(績)者に対する香典など



国の登録有形文化財に指定された角間川地区にある本郷家住宅(関連記事8ページ)。同家当主の本郷元さん(写真右)に登録プレートを手渡す栗林市長(12月20日・大曲庁舎)

2次元バーコードで簡単!

## SOSサポーター登録方法

- ① 2次元バーコードを読み込んで登録のページにアクセス
- ② メールソフトを起動し、件名に「SOS」(必須)、本文に氏名、住所、電話番号(任意)を入力し、送信
- ③ 登録完了の通知メールが届いたら登録完了  
※登録完了の通知メールが届くまで2~3日かかる場合があります。

2次元バーコード



おわびとお願い

平成28年10月1日から11月22日までに登録メールを送信した方で、登録確認のメールが返信されていない方はシステムの不備によりメールが受信できなかった可能性があります。お手数をおかけしますが再度、登録の手続きをお願いします。

「太郎さん、SOSサポーターになる」  
太郎さんは運送会社の運転手。以前、仕事中に道路を渡れず立ちすくむ高齢者を見かけました。服装は、冬にもかかわらず薄着で、足もとはサンダル。おかしいなと思いつき声をかけようか迷いましたが、配送時間もあり、そのまま通り過ぎました。考えてみると、認知症の方が道に迷っていたのかも知れません。以来、ずっと気になっていました。

後日、太郎さんは職場でSOSネットやSOSサポーターのことを話し、興味深く聞いてくれた何人かが登録しました。その後も、家族や友人づてに登録の輪が拡大。多くの方がSOSサポーターになり、認知症の方をみんなで見守る社会になったらいいなと思った太郎さんでした。※認知症が原因で行方不明になる可能性がある方の情報を事前に登録することで、行方不明となった場合に、警察や地域の支援を得て早期に見守るための仕組み

「SOSネット」を活用した家族の物語シリーズ②

### 認知症に関する相談は各高齢者あんしん相談室（地域包括支援センター）へ

**中央** (大曲庁舎/大曲・四ツ屋・花館地区)  
☎ 0187-63-1111 内線 166

**東部** (中仙庁舎/中仙・仙北・太田)  
☎ 0187-56-7125

**西部** (西仙北庁舎/神岡・西仙北・南外)  
☎ 0187-87-3970

**協和** (社会福祉協議会協和支所/協和)  
☎ 018-892-3838

**南部** (社会福祉協議会本所/大曲・内小友・西根・藤木・角間川地区)  
☎ 0187-88-8030

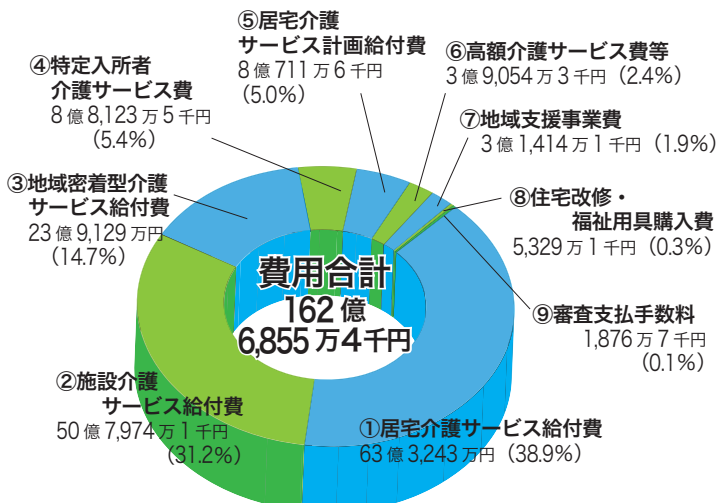
## 介護保険事務所 からのお知らせ

### 介護保険料はこのように利用されています

【問い合わせ】介護保険事務所 企画管理班 ☎0187-86-3910

40歳以上の方から納めていただいている介護保険料は介護保険サービスの費用(グラフ・表参照)に使われています。費用は約50%を介護保険料で(65歳以上の方が約22%、40歳から64歳までの方が約28%)、残りを税金でまかっています。

#### 平成27年度の介護保険サービスの費用内訳



#### 介護保険サービスの内容

項目	内容
① 居宅介護サービス給付費	ホームヘルプ、デイ、ショートステイサービス等の利用に関する費用
② 施設介護サービス給付費	特別養護老人ホーム等の施設サービス利用に関する費用
③ 地域密着型介護サービス給付費	自宅や住み慣れた地域で生活を続けるためのグループホーム等サービス利用に関する費用
④ 特定入所者介護サービス費	施設介護サービス等利用時の食費や居住費への助成費用
⑤ 居宅介護サービス計画給付費	居宅介護サービス利用計画作成に関する費用
⑥ 高額介護サービス費	1か月のサービス費用の自己負担分が高額になった利用者への助成費用
⑦ 地域支援事業費	介護予防事業や、介護をしている家族への支援事業等に関する費用
⑧ 住宅改修・福祉用具購入費	自宅への手すりの取り付け工事等や腰掛便座等を購入した際の助成費用
⑨ 審査支払手数料	介護保険サービス事業所がサービスに関する費用を請求した際の審査手数料

※グラフの金額は大仙市、仙北市、美郷町の3市町分の介護サービス・介護予防サービス費の合計です。  
※グラフは端数処理をしているため、合計は100%になりません。

# 地域情報

## 太田 太田新春囲碁大会

参加希望の方は、直接会場にお越しください。

■日時 / 1月14日(土)午前10時～(午前9時30分受け付け開始)

■会場 / 太田文化プラザ

■参加費 / 1,500円(昼食、記念品代)

※高校生以下は500円

### 【問い合わせ】

太田町囲碁同好会 高橋さん

☎ 0187-88-1348

## 南外 第4回南外小唄まつり

南外小唄のコンクールのほか、南外地域の団体による芸能発表やカラオケ大会、スマイルボウリング大会などを行います。

■期日 / 2月4日(土)・5日(日)

■時間 / 午前9時～午後4時

■会場 / 南外コミュニティセンター

■入場料 / 無料

■内容 / 【2月4日】スマイルボウリング大会、カラオケ大会など

【2月5日】芸能発表、南外小唄コンクール(特別ゲスト・小野花子さん)

### ○南外小唄コンクール出場者募集

南外小唄コンクールの出場者を募集します。出場資格は問いません。

申込期限 / 1月18日(水)

参加費 / 1,000円※高校生以下無料

### 【問い合わせ・申し込み】

南外小唄まつり実行委員会事務局(南外公民館内)☎0187-74-2130



南外の名所・名産品を歌った「南外小唄」を堪能できませんか

## 大曲 ヨガシャイニングムーン

■日時 / 1月6日(金)午後6時30分～7時30分、1月20日(金)午前10時30分～11時30分、1月21日(土)午後5時30分～6時30分

■会場 / はびねす大仙

■受講料 / 1回1,000円

(初回体験500円)

■持参するもの / ヨガマット、またはバスタオル、飲み物

※動きやすい服装でお越しください。

### 【問い合わせ・申し込み】

吉岡さん ☎090-5405-7731

## 大曲 事前に申し込みください 高齢者の無料法律相談

■対象 / おおむね65歳以上の方

■日時 / 1月12日(木)

午前10時～午後3時

■会場 / 大仙市社会福祉協議会本所

■定員 / 8人(相談は1人30分程度)

同じ相談内容は1人1回まで

■相談員 / 草薙秀樹さん(弁護士)

### 【問い合わせ・申し込み】

大仙市社会福祉協議会本所

☎0187-63-0277

## 大曲 がんについて考える セミナー

■日時 / 1月29日(日)

午後1時～3時

■会場 / 大曲市民会館・小ホール

■内容 / 大曲厚生医療センター診療部長緩和ケア科の秋山博実さんによる講演「がんの正しい知識と緩和ケアについて」、すずきクリニック院長で秋田・たばこ問題を考える会代表の鈴木裕之さんによる講演「受動喫煙について知ろう～受動喫煙防止ものしりクイズに挑戦」

■申込期限 / 1月23日(月)

### 【問い合わせ・申し込み】

大仙保健所 ☎0187-63-3404

## 仙北 チョコレートギフト講座

口溶けの良いガナッシュクリームでチョコレートギフトを作ります。今年のバレンタインデーは手作りに挑戦しませんか。

■日時 / 1月27日(金)午後1時30分～3時30分

■会場 / 仙北ふれあい文化センター

■定員 / 12人

■受講料 / 1,000円(材料費)

■持参するもの / 三角巾、エプロン

■講師 / 木元千恵子さん

(料理研究家)

### 【問い合わせ・申し込み】

仙北ふれあい文化センター

☎0187-69-3333



講師の木元さんと一緒に楽しくスイーツを作ってみませんか

## 仙北 古文書入門無料講座

くずし字や古い筆脈をたどりながら、郷土の先人たちが書き残した書物をひもといていきます。

■期日・内容 / 全3回

○2月2日(木)

「かな文字の発展とその課程」

○2月16日(木)

「難解な漢字のくずし字・仙北地域古文書を読み解く(その1)」

○3月2日(木)

「仙北地域古文書を読み解く(その2)」

■時間 / 午後1時30分～3時30分

■会場 / 仙北ふれあい文化センター

■定員 / 20人

■持参するもの / 筆記用具

■講師 / 黒澤三郎さん

(古文書研究者)

### 【問い合わせ・申し込み】

仙北ふれあい文化センター

☎0187-69-3333

大丈夫ですか

## あなたの家の住宅用火災警報器

いざというときに効果を発揮できるように、住宅用火災警報器は定期的に手入れや動作確認をしましょう。また、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあり、大変危険です。設置年月や製造年を確認して、10年を目安に交換しましょう。

### 【問い合わせ】

大曲消防署 ☎0187-63-0151

ボタンを押すか、  
ひもを引くと動作  
確認ができます



## 秋田で暮らそう働こう

### A ターン就職フェア in 東京

秋田県内企業との個別面接や関係職員による就職相談、移住・定住に関する説明などを行います。県外に住んでいる方で秋田県内に就職を希望する方は、ぜひお越しください。

- ◆対象／県外在住で秋田県内に就職を希望する方
- ◆日時／1月28日(土) 午前11時30分～午後4時
- ◆会場／中野サンプラザ(東京都中野区4-1-1)

### 【問い合わせ】

Aターンプラザ秋田(秋田県東京事務所内) ☎0120-122-255

## 平成28年分の

### 確定申告と納税はお早めに

大曲税務署では、次の期間に申告書作成会場を設置します。会場は大変混雑し、長時間お待ちいただく場合がありますので、ぜひ自宅での申告書作成に国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp/>)の確定申告書作成コーナーをご利用ください。

- ◆期間／2月16日(木)から3月15日(水)まで(土・日を除く)
- ◆時間／午前9時～午後5時  
※時間内に申告書を作成できるように、午後4時前までにお越しください。
- ◆会場／大曲税務署2階会議室

### 【問い合わせ】

大曲税務署 ☎0187-62-2191

## 若者の語り場

### ～ Vinculo de la vida ～

悩みや将来の不安などを何でも本音で気軽に話し合える「若者の語り場」です。申し込みは不要ですので気軽に参加してみませんか。

- ◆対象／39歳以下の方
- ◆日時／1月21日(土)  
午後3時～5時

- ◆会場／大曲交流センター
- ◆参加費／無料

### 【問い合わせ】

NPO目的のある旅代表 草野さん ☎080-3088-7506



## 募集 Invitation

### 一緒に楽しく滑りませんか かのんスキークラブ会員募集

女性を対象としたスキー教室です。時間や参加費など詳細は問い合わせください。

- ◆期日・会場／1月14日(土)・大台スキー場、1月21日(土)・大曲ファミリースキー場、1月28日(土)・大台スキー場(2月、3月にも開催予定。詳細は問い合わせください)

### 【問い合わせ・申し込み】

かのんスキークラブ事務局  
(アテザン内) ☎0187-62-6675



## お知らせ Information

### 問題解決への「道案内」 法テラス巡回無料法律相談

相談を受けるには資力基準がありますので、詳細は問い合わせください。

- ◆日時／2月3日(金)  
午後1時～午後4時
- ◆会場／大曲交流センター
- ◆定員／5人(相談は1人30分)
- ◆相談内容／借金(多重債務)、離婚、相続、労働、不動産、損害賠償などの民事事件全般
- ◆申込期限／2月1日(水)

### 【問い合わせ・申し込み】

法テラス秋田 ☎050-3383-5551  
(月～金曜日の午前9時～午後5時)

### 互いの経験を語り合おう うつコミュニティ秋田 県南支部

うつ病の患者同士で語り合いませんか。参加を希望する方は直接会場にお越しください。

- ◆日時／1月15日(日)  
午後2時～4時
- ◆会場／大曲交流センター
- ◆参加費／300円

### 【問い合わせ】

佐藤さん ☎090-7669-1966



## 迷ったときはお電話ください 秋田県子ども救急電話相談室

秋田県では、夜間の子どもの病気への対応方法や応急処置などを相談できる「子ども救急電話相談室」を開設しています。子どもの急な発熱や下痢、嘔吐など、病院に行くべきか判断に迷ったときにご利用ください。経験豊富な看護師が電話でアドバイスします。



☎ #8000または018-895-9990  
受付時間／午後7時30分～10時30分

# EVENTS INFO.

## 1月の子育てイベント情報



未就園の子どもを対象にしたイベントをお知らせします。

開催場所 (問い合わせ・申し込み)	日時	事業名	申込期限
サンクエスト大曲 (大曲子育て 支援センター) ☎0187-62-5733	12日(木) 10:00~	つくって遊ぼうI	10日 (火)
	19日(木) 10:00~	つくって遊ぼうII お誕生会	17日 (火)
大曲交流センター (大曲子育て 支援センター) ☎0187-62-5733	26日(木) 10:00~	手品を見よう	24日 (火)
	2月2日(木) 10:00~	豆まきごっこをしよう	31日 (火)
すすくだけっこ園 ☎0187-72-2244	11日(水) 9:30~	お正月遊びを しましょう!	10日 (火)
みつば保育園 ☎0187-87-7130	18日(水) 10:00~	小麦粉粘土で遊ぼう	なし
なかせんワイワイ らんど ☎0187-56-4139	10日(火) 9:30~	豆まきを しましょう!	なし
協和保育園 ☎018-892-3426	20日(金) 10:00~	鬼のお面を作るう	18日 (水)
つきの木こども園 ☎0187-73-1088	19日(木) 9:30~	雪遊びを しましょう!	18日 (水)
せんぼくちびっこ らんどわかば園 ☎0187-63-1143	18日(水) 9:30~	のびのび一緒に 運動遊び	なし
おおたわんぱくランド すすく園 ☎0187-86-9110	18日(水) 10:00~	豆まきごっこを 楽しもう!	なし

ひろば名	日時	事業名
まるこのひろば ※水曜日を除く週6日開設 ☎0187-63-2344 (大花都市再生住宅)	5日(木) 9:30~	月例身体測定 (午前中のみ)
	14日(土) 10:30~	もちつきの集い (要申し込み)
	17日(火) 10:30~	一緒に遊ぼう(3B体操)
	24日(火) 10:30~	ママのおしゃべりサロン (要申し込み)
	27日(金) 10:30~	誕生会 (1月生まれの子)
つなっこひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-8214-8159 (西仙北中央公民館)	1月25日 (水)~	作って遊ぼう (色んなお面を作るよ!)
	随時	お誕生日おめでとう!!
うさちゃんひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-2845-9267 (中仙市民会館(ドンパル))	13日(金) 10:30~	絵本となかよし会
	20日(金) 10:30~	体を動かし楽しく遊ぼう

# EVENTS INFO.

## 1月の高齢者生活相談所イベント情報

日時	事業名
13日(金) 13:30~15:00	健康・介護相談~お気軽にどうぞ
21日(土) 13:30~15:00	「昔の話をしよう」 懐かしの映像を見て、うたを歌おう!

懐かしいあの頃がよみがえる「昭和のくらし展(冬編)」を開催しています。くつろぎながら思い出を語り、楽しませませんか。

### 【問い合わせ】

まるこのひろば(大花都市再生住宅1階)☎0187-63-2544

## 大仙市の行事予定

### 1月1日(日)~18日(水)

- 1/ 1日(日) 佐藤歯科クリニック(太田) ☎0187-86-9955  
元日
- 2月(月) 富永歯科医院(美郷町) ☎0187-84-0123  
振替休日
- 3日(火) さくら歯科医院(仙北市) ☎0187-54-2747
- 4日(水) 官公庁仕事始め
- 大仙市消防出初式  
■【観閲・分列行進】午後1時~・大曲市民会館第2駐車場ほか  
■【式典】午後2時~・大曲市民会館大ホール  
ひだまりコーヒースタイル■午後1時~3時■大川西根公民館(100円)
- 5日(木) 市民書き初め大会  
■午前9時~■大曲体育館(500円)  
※小学生の部・中学生の部は申込者のみ
- 7日(土)
- 結婚応援無料相談会▶P.12  
■午後2時~、午後2時45分~、午後3時30分~  
■市民活動交流拠点センター(Anbee大曲2階) ※要申込  
高橋歯科医院(神岡) ☎0187-72-3211
- 8日(日)
- 9月(月) 成人の日
- 10日(火) 認知症の方と家族の集い「たんぼの会」▶P.13  
■午前10時~11時30分■大曲交流センター
- 11日(水) ひだまり出前コーヒースタイル  
■午後1時~3時  
■市民活動交流拠点センター(Anbee大曲2階)(100円)
- 12日(木)
- 13日(金)
- 14日(土) 大仙市大曲新人音楽祭コンサート  
■午後2時~■大曲市民会館・大ホール(入場無料)▶P.10
- 15日(日) 小坂歯科医院(西仙北) ☎0187-75-1015  
協和地域行政相談■午前9時~正午  
■協和公民館船岡分館(共学館)  
太田地域行政相談■午前9時~正午■太田庁舎市民相談室  
大曲地域行政相談■午前10時~正午  
■大曲交流センター2階教材準備室  
西仙北地域行政相談■午前10時~正午■大沢郷地区公民館  
南外地域行政相談■午前10時~正午■南外コミュニティセンター  
協和地域行政相談■午後1時~4時■協和市民センター(和ピア)
- 16日(月) 神岡地域行政相談■午前10時~正午■神岡福祉センター  
中仙地域行政相談■午後1時30分~3時30分  
■中仙農村環境改善センター  
仙北地域行政相談■午後1時30分~4時■仙北庁舎1階相談室
- 17日(火)
- 18日(水)

- 休日救急医療(日曜日、祝日、12月31日~1月3日)  
■医療機関/大曲厚生医療センター ☎0187-63-2119  
■時間/午前9時~午後3時
- 小児救急診療(日曜日)  
■医療機関/大曲厚生医療センター☎0187-63-2119  
■時間/午前9時~午後3時
- 休日歯科当番医(日曜日、12月31日~1月3日)  
■医療機関/行事予定表の歯を確認してください  
■時間/午前9時~正午  
※休日歯科当番医は変更になる場合があります。受診前に電話で確認してください。

広告ページ

# いっせい 防災行動訓練

## シェイクアウト 2017 in Daisen



1月23日(月)  
午前11時ごろ  
訓練開始!

市では、昨年発生した熊本地震、鳥取地震の教訓を踏まえ、市民の方を対象としたシェイクアウト訓練を行います。いざというとき自分の身を守るには日頃の訓練が重要です。どこでも誰でも気軽に参加できる内容のシェイクアウト訓練に皆さん参加しましょう。

【問い合わせ】総合防災課 ☎0187-63-1111内線286・287 FAX 0187-62-9400 ✉123@city.daisen.akita.jp

### 訓練内容

訓練は、横手盆地真昼山地連動地震が発生、大仙市内最大震度6を想定して実施。訓練者各自で用意する訓練音源、またはFMはなびで訓練開始の合図を確認したら、その場で一斉に身を守る行動をとります。

- ◆日時 / 1月23日(月)午前11時ごろ
- ◆場所 / そのときあなたがいる場所

### 訓練成果提供のお願い

市では、シェイクアウト訓練をより実効性の高い訓練にするため、皆さんの訓練成果を募集します。

- ◆提出方法 / 訓練に参加して気付いたことや提案、訓練風景の写真などに氏名、または事業所名を記載して総合防災課にメールでお送りください。
- ◆提出期限 / 1月31日(火)午後5時

※詳細は市ホームページ(<http://www.city.daisen.akita.jp/>)をご覧ください。

### 参加申込方法

シェイクアウト訓練では、より多くの参加者を募り訓練を盛り上げようと参加者の事前登録を行っています。個人のほか、学校や事業所など団体でも参加できます。参加を希望する方は、広報だいせん日和12月号お知らせ版と一緒に配布された参加予定登録票に必要事項を記入し、ファクス、メールまたは郵送で提出してください。

- ◆申込期限 / 1月19日(木)午後5時

### 【これまでの参加申込数】

大曲	45団体、4,360人	南外	2団体、175人
神岡	29団体、3,637人	仙北	4団体、301人
西仙北	5団体、784人	太田	30団体、2,921人
中仙	10団体、1,025人	合計	131団体、13,673人
協和	6団体、470人		

※平成28年12月19日現在

### シェイクアウト 訓練とは?

大地震が発生したという想定で、あらかじめ決めた時刻に一斉に、参加者の皆さんが「①まず低く②頭を守り③動かない」の安全行動を取り、家庭や会社などでいざというときの安全行動を確認する訓練です。短い時間で簡単にを行うことができる効果的な訓練として世界的に実施されています。

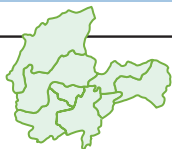


(提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議)

### 人口と世帯数

※( )内は前月比

人口	84,228人	(-116)
男	39,489人	(-62)
女	44,739人	(-54)
世帯数	31,313世帯	(-12)



11/30現在

### 人口増減内訳

出生	39人
死亡	110人
転入	88人
転出	133人

- 編集発行 秋田県大仙市企画部総合政策課 ☎0187-63-1111(代表) ☎014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
- 発行日 毎月2回(1日・16日)
- 印刷 株式会社 松本印刷

### 担当者コラム

### 今日も「だいせん日和」

10月に取材で訪れた、サケのつかみ取り。会場の川の水はもう冷たい日でしたが参加している子どもたちは元気いっぱい。冷たい水も気にせずびしょぬれになりながらサケを捕まえます。一方、その日の朝に川からあがったサケも、子どもたちに負けず劣らぬの勢い。子どもたちは全身を使って、暴れるサケと格闘です。頑張って捕まえたサケはきつといつもよりおいしく食べられたと思います▼逃げようとするサケとの攻防の中、腕や胸の中で感じた、サケの必死で暴れる感触、生きようとするものの「いのち」の力強い感触とその「いのち」をおいしくいただくという経験は、きつと、「いのちを大切に」といったスローガンを聞かされるよりずっと子どもたちに響くのではないのでしょうか。どうかその響きがずっとずっと続いていきますようにと願った取材でした。(あ)